號八十百五萬

厚鳴目さる

教育機能は林隆相と同じく一年八期出身であつて南大粉より

新教育總監渡邊大將

洞动

全面に衝動

来る陸軍定期異動

八事政策大刷新か

世は南大将に次く故郷者である。

公債増發の

期後真崎大将より一期先不

御同意を仰ぎ、

、断乎教育總監の更迭を決行を仰ぎ、後任には渡邊錠太郎を仰ぎ、後任には渡邊錠太郎議に於て眞崎教育總監に對しは去る十二日の陸相官邸に於は去る十二日の陸相官邸に於

は目を惹いてる。

教育總監兼軍事参議官陸軍大將

死本職

第武 行本 八八〇 治代富本橋 人県編 生 順 里 南 人駅中 地番一批町園公東市辻大 社報日洲満社會式林前行養

羅紫**有光商店** 大阪宮安三 の実乳の音は人は 寒草履と

見送りませう 戦傷病勇士 十七日午前十時出帆はるびん丸

駐日和

中川良長男

究を送げた男爵中川良長氏は内地

眞崎大將免職となり.

後任は渡邊錠太郎

通り發表された

軍事參議官陸軍大將

あにて大石橋に向った、 氣勢

新京を激動するに出

に陸相御説明・ 高麗東法に伴ふ諸問題について 高麗下に拝謁仰付けられば輪歌

錠太

異は佐藤

高橋藏相近く聲明

軍と満鐵

意見完全に

林總裁南軍司令

林滿鐵總裁

決定した

棉業、鑛業、交通

日本の協力

かを

明ッと眼を随る。 明ッと眼を随る。 明ッと眼を随る。

デフてアフリカ強症に出事ける。

日支經濟合作に

商震氏

抱負を語る

商震主席赴平

か、 新郷の自然な説したそうで 子さんの邪感で得たして頂きませい用事があつてきたのですが、明 ず、是非話さなければならな

青アトニー症、食傷、宿 急性慢性の胃腸カタル、 等其他種人の胃腸病に對



課長歸連す

しまいさ

多年、胃腸無に限る、と仰せになるのでせうか





必要を強調するものと見られる

ばいかる丸

雄辯を振って土氣を鼓舞

首相記訪問

田首相を訪問陸軍異動、満洲およ び北支事情について報告するとこ

退を求めるに至つたものである―【寫真波邊(上)真崎両大將】窓見の相違あり、陰相は嵐の統骸とその職資上窓に虞崎大將の勇 右の異動は掌腕軟育器鼠が林屋根の複談する陸軍統制態化に動

弊害を說く

現粉等を短時間に消化す 新し、根本的に 宿幣、胃液過多症 関連・

公順氏(陸一副音所工務課長)北行電院是)器(関)陽本本中島洋吉氏(大阪・野・関)陽本本中島洋吉氏(東奥豪郡務取稲役)来

本八百二輪 (132)



事實は何よりも雄辯です、先う初の試用な (二十巻)により、其真信をお確かか願ひます 常用しても智慎性を生じないからです。 により瞬間を明晰にするからです

畏し・皇帝陛

農民生活を御視察

階暑の京吉國道を御巡狩

双陽縣に成らせらる

太陽の光をふり明ら

遂に舌鋒封ド

中里判官から新興關係辯護士へ

は漢州結核の研究並

聴し、その方の打合せもする機 郷結核に對する適用も今から考 写

合せのため十六日入世熱河

日禄國通』五月二十九日ピルマー

午後三時十五分既合に

二巴の論戰展開か

古式泳法にて の一々聚とに電転の舌鎖が向けられ、民一機懸局の形事政策と鵬東鵬の行政最長新無俣季部駐場開張事物の版載は

葉山の海濱に御鵬樂

旨の希望を述べて許去したが、

青雲の志を触

む

恐しい天然痘患

者の七割は

渡滿早

々のわが同胞

干潮(午前 □時二五分 一時二五分

たと対らんですが、 満洲結核の と対らんですが、 満洲結核の

邪魔ッけな小車 收容所を新設 大連署永年の計畫愈々成り

か、脚はしからさる結果を樹敷してあ たので、これら苦力及び小車を取 たので、これら苦力及び小車を取 たので、これら苦力及び小車を取 組合組織で實

車(手挽荷

名に離る多數であるが、今までここのであるが、今までこれを使用する苦力は四千

歸省の喜び

學生軍のトップ切らる 中に朗かな滿人姉妹

| 云ふ像防劑が完成する | 概熱前鬼で瞰つて来た、農熱材三 | 目を高いてるたれですが、瀬洲結核の本へ留襲中の瀬洲画撃生が影中休 | 蝦夷油房の秘郷(なってが、瀬洲結核の本へ留襲中の瀬洲画撃生が影中休 | 蝦夷油房の秘郷(なって)と | 電の歌みに衝撃中の瀬洲画撃生が影中休 | 関東油房の秘郷(なって)と | 電の歌が正に送られて日 | 十餘名、なかにに をさんのモダン数が人をさんのモダン数が人

●一番森本(井上信)。 | 「日日三十一日は橄懸官の総告、 | 一番森本(井上信、森、井上 | 日日三十日は柳飛収問、縦艦跳べ理、大柳)▲二番寺島(井上 | 日間三十日は柳飛収問、縦艦跳べ 求刑は卅一日 に日滿提携 大阪器大今村教授ら來る

あそばされ同十一時三十分御歸還あらせられたはせられ、御途中親しく稼穡の模様、農民の生活狀況を御覽亦誠溢るゝ民衆の奉迎送裡に京吉國道を双陽縣張家屯まで向祭あそばされる思召を以つて、十六日午前九時宮廷御進發、祭あそばされる京吉國道御巡狩を兼ね、つぶさに民情を御視る、新裝成れる京吉國道御巡狩を兼ね、つぶさに民情を御視る、新東電話』溝洲國皇帝陛下には盛夏酷暑の候をも御脈ひな

六日當地・油鐵敷票。の結果は左の後の幕を閉ぢんとしてゐるが、十

職合質出は豫想外の臨況種に最終の第二十六日設國通り全調商店記

開票結果發表

ム取り轢かる

電では来る二十七日を以て製立備 のでは来る二十七日を以て製立備 を中郷事職と共に記念書献及び美 他の催しを記費中である 三周年記念

(日午十)

風の西北 曼時一晴

夏の室内



所製品、洋酸ダンス。 書棚積。デスタ。 の謎ついでには是非御立寄り御高號下す



大連百價店二階



光直射除レンズ

レ最であの 御用意は? 御な想線 減る的除 用清なレ 下限 さ草そメ

七五四一三電街鎮連連大 京新一天奉 店支

輝かり

全滿賣出し

佐賀高校講演部

連土產品 主 り二十二日まで

於三

展覽會

(日曜水)

御遊ばされた 天里午後東山御用歌に着 正日午後東山御用歌に着

との案さへ提出さ

の照動を傾付けその館付金によつ解船合組織となし、組合殿に所要に懸ち選は出製山馬車枚巻所と同

奉新蓋族大 義 天州口順連

五七五時

開東局に申請し

京圖線は被害甚大

日 なるも解析なはやまず的下の所使の見込立たず、能変が戦は新京明月満郎、副門――野獣山郎は新京 貨車埋没す

電影では、右前間所は11下級数 ・シネルロ解源し停留中の復転セトンネルロ解源し停留中の復転セ

掛德

用

菊牡丹 卷渦 1= 効良 番号 く効と

遵文 店選代 店商 吉 友澤 藤



第三會場・新京キネマ

會

◇十八日より讀者優待割引

始めて無滅の際光あるも

た街話の繋がきこえて來るの

を女人も、たと曹無阿書か郷とのみ 唱へて、深く悪ひ入れ絵ふならば 可人が百人ながら、欲生にはされ のものでござる――住いて生れざ る者は一人もあるべき 割のもの

はミジメ▲哈爾景味監御は日本人 一本で日本教書の人出とか、水流書の で日本教書の人出とか、水流書の ない奉天、新京は同じで説でも人

学校

新原)――吉水の房(西の本際)の房にわかれてゐた。二つ岩の房(東の房)――楼の下の房(東の 型が門でござつた。同じ快生を目の好まれて来た難は、自力能行のの好まれて来た難は、自力能行のの好まれて来た難は、自力能行ののがまれて来た難は、自力能行ののがまれて来た難は、自力能行ののがまれていません。 月輸職は、そこに概へてゐる間

制電示をわがひたい事みでご いへば、彼の歌

融つばの水音と共に、 邦書三社

をでは、 で変形された形態三世のが終れ をの戦争に登力を観出してゐる、 をの戦争に登力を観出してゐる、 をの戦争に登力を観出してゐる、 を生ぜしめ、何れも不活響の裡に体験の混亂で興行線に聯有の誘環 見送ったが、之が微回策としてお

の下に、要らざる認事などを、大都の ではござらぬぞ。この身は、

花治

(274)

の下に、愛らざる選手など持ち綴れているこの本職にて

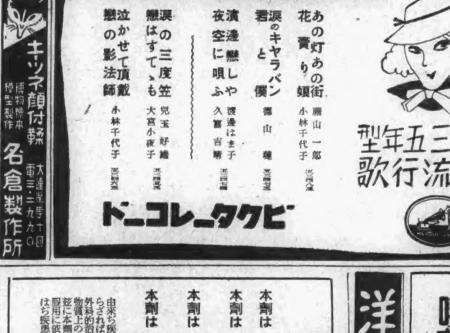
ーチス・トーバロ 作原

チ 化 5!

往年の名画

日本り カーパーの快技! 海の孤島に肚烈血 海の孤島に肚烈血 チーブンソン不朽 て綴り出されたス 八六 ++ 錢錢





以て特に御輸入方の患者間に最も多く局部的なるも内服薬にて斯く

に多數患者に就き實験した

酸賣元 ア

しく殊に安全にして其美力たるや準に一日二回の服用に依り極めて

痔出血等痔一切に卓効あり

脱肛

賣發新

・・・・イワキ町口活館トナリ

洋服は坂本へ ら疾内服薬

喫茶と洋食

酒場はいかり 特製ランチ

・マンジュウ氏 廿錢開放

池田義信監督・飯田蝶子・大日方傳共演

涌洲商社の

7

7

セナー

西瓜大連市場の穀穀に荷

五 一三一〇

五引

開散を製造

買薬薄に

111170

17、二五〇枚

奥地相場 金雲県對華天駅 物 1001'30 1001'空 本華天金県對國幣 本華天金県對國幣 本華天金県對國幣 交 1001'30 1001'空

弱

昨年より激増

発制により貨物出産

各義党と同時に當局級の形式で教命の方針に拠したが外形常開は一世界の方針に拠したが外形常開は一般を表したが外形な開け

ー、カナダは我交渉に誠意を示さ で今回の通商推議法説動となっ たその責は一にカナダにある

となっ

(日曜米)

社會績紡洲滿

影、縦く紡絲雕の壁品を選手し書るを行ふ等数線に繋線を加へた総かな行ふ等数線に繋線を加へた総がして全部搬込

生果商況

豆粕

と思はれるところまで行転った、

日

對カナダ關稅引上

統制の懇談會

二十日發令せん

同時に我方針を闡明

奉天は工事激減し

煉瓦、平均九厘に慘落

土建景氣も峠

ころこの母地定、遺獣脈

月との比價は次の通りである

規程を改正

相違する四點について

八九千回で前年同期に比較

顧著な境加ぶり

就氏

銀塊及

ッ ついて米國政府はかねて日本に自 電方を要求してゐたが、わが管表

金銀兩勘定ごも

を要望

同回即

元 1100 である。 11100 である。

大阪期米

大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花

大阪棉花

横濱生糸 月 新一郎 前二節 月 元皇の 2100 月 元皇の 2000 月 元皇の 2000 円 月 次(00 天100 一 月 次(00 天100 一 天100 一 天100 一 天100 一 天100 一 天100

貸出縮小、預金增加

六月中組銀業績

第二囘北鐵公債 千圓の各増加である

預金増加を

東京株式

中度麻袋 商助直播 二部比六分三 商助直播 二部比六分三

來高(銀對第二萬二千四

發行規定の全文

(単位子園) に一般的資金不需整部に入り解析の総合銀行組織は左の如くである 増館出書滅となり特配資金回収市大連手校交換所教表に依る六月中 に貸出の懲歳を示し慇懃だも預金

定の単位子園) ででは、してるる。 では、してるる。 では、してるる。

○ 1 四九車 ○ 1 四九車 ○ 1 四千枚車 ○ 1 四千枚車 ○ 1 五百箱

なつたらどん

陽極まつて歐

であるが、他にあるが、他によるなが、他によるなが、他にあると、
「ないった。
「ない

一乗たるものだ

共販や減産協定論起る

市 日本午

豆粕八十七萬枚

されてゐる

豆油二十萬四干箱

大連十四日限受渡高

● 二类枚 17.00元<00mm 十十九八七 17017-400

【上海十八月波】 賞誉は朝の内質物少しありて强含みなりしも後質手見送り気配弱くなる、標金は大殺水、奥條の買にて下謎り後聢り上海標金 八五二元三高値 、八五四元三 、八五四元三

上海為替情報

林米 大連敷意里六六· 大連敷意里六六·

★東京人絹(單位十銭) 出來高 百九十四

横高買に 大綱 內単定期の一圓方反撥を 大綱 內単定期の一圓方反撥を 大綱 內単定期の一圓方反撥を 大綱 內単定期の一圓方反撥を 大橋 五九七五 三〇 一〇 村七月五九〇〇 一〇 村七月五九〇〇 一〇 村七月五九〇〇 一〇 五九二五五九二五九二五九二五九二五九二五九二五 ○高九一○

大三 一大

六大五

豪傑三人 春の目ざめ 佐八間妙子主

明暗風流陣

廿錢 開放 大篇

必尿器科科

入連卸相場(tt)



日活 砲煙とバラ 10.16

十四日封切の名書渡世三世相 渡世三世相 2,65 6。 マリヤのお雪 12,00 3,55 7。 十六夜口記 1,25 5,20 9。 十二時までの入場者に限り階下三十銭

内科・川兒科・婦人科 數島副停留場前 童2.6066

第一回 第二回 第三回 第四回 10,00 1,03 4,06 7,12 10,16 1,19 4,22 7,28 11,48 2,46 5,49 8,55 クリステナ女王 11.43 毎日十一時迄に御入場の方は

6.50 7.50 9.15 經濟 10.4

映楽銭

世界 **多屋**

英政府更に折衝開始

伊國政府の方針を照會

伊軍また動員

國會議を拒絕され

日

大学 関の甲田によりこれ 多素板、所護を ・ に著名したが、外薬側は満洲圏 に ・ 本人はこれを認めてこの旨文書 ・ 本人はこれを認めている。

/蒙回答の内容

關東軍斷乎たる態度

外蒙に對し

スコッチ・ワサスキ

部内切つての讀書家

禮儀正しく溫厚葉

は膽

渡邊總監の横顔

選舉日を公休に

總監職記傳達

十六日午後一時半内閣より無記像 任式は、天皇陛下東山御用歌に 撤廢案

を以てする殿武野にはいる。世界産業によって、を思う、と思う、これでは、なる抗議を設する事になった、外蒙睨の故意の運滅意をよる回答に對し、一、南日中に更に嚴重なる抗議を設する事になった。外蒙地面に對する偏暴なりと述べ、順る誠意を缺いたもので関東軍當局は虚構の事實のかの如く世際し、外蒙地和國に對する偏暴なりと述べ、順る誠意を缺いたもので関東軍當局は虚構の事實の物の如く世際し、外蒙共和國に對する偏暴軍の物態に對する正式回答は能く十五日對終したが、右內容は脅迫に依然は、イラステンコール問題に帰する陽東軍の物態に對する正式回答は能く十五日對終したが、右內容は脅迫に依

て嚴重抗議

悲觀の要なし 看消化前途

深井日銀總裁語る 順調である。兌換券でした。

日銀徳蔵は十六日最近の金融階勢

しついあるが、 隻の

大島宮中願宮間

北支五省主席命

來月上旬開催

王克敏氏招集。

意向を洩らす

即時建造命令 個の自邸で拠去した、豪を 往 來 (十八日)

引となると親でも子 底の抜けるほど遊ぶ 底の抜けるほど遊ぶ 常道である これが大阪式兵法の を散して角逐する 親友でも

る製板にも現役物板。してある間とある他家の外事生際並に一る以上、より大規

ロイド・ジョージ派と

保守黨の對立

州る總選擧で白熱戦か

全員的平和運動を起すこ

の平和運動

三明銀馬行参慰はトトコ 日後には、東東特電十六日報』或友情の画

政友明徽委員

見るからに豪快な、男の中の男と なるのも、兵法を 加つてこそ

到るところ 劣らの兵法上手、 文・二元老百戲寺公と歌記ブロッ | 一時撮えて、 後、「漫画を成す出 であると。一木男を樹脂に懸り込 な ことで、観響談ではき報 て、次に出て來るものは明確に罷 散響性にあるさらだ。 頭も、枝野内所か ては有りさらな語で、枝野似が戦 りない用心が疑されるけれども、 たのか恐か、影近又一芝居を护つ とは、海戯寺公に動する機響とし い存在になるので、こゝにも抜か ことで、観響談形長の後にするなので、こゝにも抜か ては有りさらな語で、枝野似が戦 りない用心が疑されるけれども、 ことで、観響談形長の後に対しているので、こゝにも抜か なって後世に一木男を乗してるる。 ただことが政極の影に立たないか (の前に男は既に歌波歌説歌画) ない用心が疑されるけれども、 ことで、観響談形長の後にで、 大に出て來るものは明確に罷 散野神殿を受けてるる。故に、 今 学場 ことで、観響をあったが、新歌な監弁 断子の復活といよ敬歌に機響ない 後の形入りなどいったところで、 きじ

宇垣總督入京と

政界衝撃の表裏

重臣がの豫防戦術氏

國境委員會の

設置は無意味

表裏あるソ聯の態度

漁業交渉は

に鼓成の意を表し、その趣意に脈脈脈を渡っいてのみ表方の膨緩

外地三長官會

があつたが故に最近の如う

を要望する態度を示しながら膨脱で突渉の中心問題たる態度要難能度が一般で和的な関係を負責の設置する態度を示しながら、外職、月十日および十三日海母教事官、総近野び表配化して来たが、外職、月十日および十三日海母教事官、お言で言語』演解図塔委員會設置によれば、日外激素係校既託に続いていません。

使より十六日外が前に膨した敷衍、特価となった 依然停頓

右につき離れて挑談を掘出せしむでは十六日低モスクワ大田大便機

報復手段決意 の用物を難した、若しソ職が飲料 の用物を帯びての行動をあくまで 日ソ基本保証に盛いて日本圏内に もるソ職領事及び膨脱の圏内配行 をも転換変止の報酬手数に出るべ 大き転換変止の報酬手数に出るべ は外が監測は郵機突動をなすに登 安木書配生の旅券査證を 拒み通すソ聯政府 謝大使伺候

月末日を期限と

熱市政擴充問

有志市議 の懇談會

川畑判官赴任

彼を起すことはない。

米内山署長の

中国民会国主催の米内山民政 市国民会国主催の米内山民政

の激烈や戦中へ変型

佛大統領令の要項

豫算均衡確立と

經濟活動振興策

軟性下疳

東東特電士八日親 バリ 米電に と述べて乾燥、和気霧を運にたればラヴァル佛首相は難に振音、八時過ぎ散音した 竹中山西兩氏 退任挨拶に赴京



腎臓病 上 電 不 毛 日本橋葉号



商店 (電新4831季) (電新3595季) (電新147季)

郵政權撤廢 本年中に断行

排日取締更に

社

R

での折角の傾向が意味を含さぬ。 に、お氏が自ら出馬して蓄護師無法なくんば南京教所の之れま 日支間係の調整を希護するが故

質の工作に定はんことも

徹底を要す

內國爲替料金

感激する高齢者

親しく御下問を賜ふ

近~改正

◆去る六日大連繁要製において無 生業化のための膨胀を新日歌上に膨衰せ れその膨巣を新日歌上に膨衰せ

指令に從

組合

總會答申決定

事實上不可能の場合が問題

機嫌を容明、開せて

職むると共に数減者の意見を開業 はじめ職僚家長を訪ねその意明を

七月十五日

金九七、

九三七圓五四錢

ー七二回七五銭

大賣出し日々賣上高

共産分子の歸 國も不許可

不可解なソ聯番局

市民の漫画の方式

めの遊戯を行う指針ともなり、

整理委員會 滙華銀行の

この車を!

仕事の能率を



被持二、三七〇四卷

滿洲結核漿防 以度此段劉通知申上後

田鶴味噌類 本各 界各國酒類 夏の 食料 品 小田原梅干 食料品

英和タイピスト學

表新京着

倉は八月十八、十九、二一十二日午後四時から新京商業グラ第二回全演継都市野抗戦一大會出場テームを決定するため二

十二日午後四時から新京

廿二日新京で豫選

(日曜水)

より來華し直にヤマトホテルに入れてゐる同大燮の教育家一行二十七日本は午前六時四十分看別車で京城

て、今度の震盪は影四回目であるで、今度の影響を設定で成行するものであつてあってあってあってあってあってあってあってあってあってあってあっている。

依託され村品

け出設した、なほこの一行はドラーな朦朧であつた一行を窓内した小り、小憩の後北壁及朧内の見塵を 女子二十四名でこの中女子に博士より來奉し直にヤマトホテルに入 そうだ、今年の一行は男子三名、より來奉し直にヤマトホテルに入

建界に凋落の色

起業者の極端な競争のため

日滿の要路へ

全浦 の業界の歴質なる

会年もやうど百歳の優集たるを を言ひつと聞れてのまる本書に極 の言ひつと聞れてのまる本書に極

地内の西勢

全滿鐵軟式野球

浦

奉天商業生が夏休みを利用

提供するものとして期待されて

明らかに暦馬され貴重な資料をで、この調査により奉天の商勢

尚議ビタイアップ

一大國党開査を行う、その影像 に亘り、全市を十盛に分ち、一方

ら各自商店に赴いた際この調査

記

全滿日本 、月盛大に除幕式 八大會の有志

京するなど帰属外交通行要望 の中央各要路に大墨陳情に上 の今日一致した國論の需ふ所 満洲の風雲はために ・ 日産親郷を悪誠に四民種その ・ 大きの影響が意現された形 ・ て大きの影響が意現された形 常時の思ひ出を減く記念する路つて今回大倉開催の奉天に した全備の日本人有志達が相になったので當時運動に参加

献上の大魚

十一日癒江流域チチハルを去る東北方

諸勒金屯に於いて漁夫李振東

奉天附屬地內 商勢を調 遂に王道衆土の満洲國を現出 拂込金)開業年月日、

の解決促進に愛國の維料び 戦暴外交の無難、満蒙問

大乘的大勇

ではない、可なり動戦で行う がではない、可なり動戦で行う がではない、可なり動戦で行う がではない、可なり動戦で行う ない。可なり動戦で 堀內一雄氏

小栗城小野を大栗防大野に戦化さりては、この因烈が紫鬱を沿破し る小派的小雪に過ぎなかつたのでる小派的小雪に過ぎなかつたので

の国家のために一身を置めている気味を置ふい



・ けで治安維持が田来るのではないったの希望を繋ぎ得る中らにはなって来た、たく園堂を繋の原樹、つて来た、たく園堂を繋の原樹、一で記さる日本式の楽劇道を敷めた。 の間に映影する日本的なる精戦がをのみ。福よのでない、武技電戦

ために外ならぬのである、脱しか

のはとりを伴けば、中間にあるは ・ 大学で、 ・ 大学で 北京、西州は天下縣一の東山東 北京、西州は天下縣一の東山東 北京、西州は三はずもがな、鏡 に 天空寺の潔雅は言はずもがな、鏡 に

高が、この態度で行けば近 が満洲國軍隊の力だ もので非常にいそがしい

晴れの道場開き 野範士を迎へ 満人少年にも日本武士道を

龍江省の武道々場

開設の「糖」には日前少 一般によることゝなつた 一般による。 一般には日前少 本天より二五列車で同上 本天より二五列車で同上 一般による。 本子より二五列車で同上

鳳凰城に

國婦分會

あす發會式

六月は千四百元と 六月は千四百元と

應所無不、佐久間)紫泉へ駒井、『東務所▲學校▲圖書館▲陽院經 緑草(石田、中山)▲標本、佐久間)紫泉へ駒井、『東京 本語・「本語」無本、佐久間)紫泉へ駒井、『東京 本語・「本語」無本、佐久間)紫泉へ駒井、『東京 本語・「本語」

木、佐久間)紫軍(駒井、河本) 緑軍(石田、中山)▲標軍(星

作、分配を の影響されて 記述されて 記述されて

著で男女同浴を始めとても製品吉林の満洲属呂屋も家族属呂名

変會式を懸行すること の一時より原風域署版 の一時より原風域署版

日滿支を訪問

異彩・女博士が四名

着金

力教育家

歌しみの解り学問し死んだ女公館 来で歌然織切つたことを知らずに 来で歌然織切つたことを知らずに 実にお養ひをして脱えた鬱訳幣が でなくなつたのを始めて知り、 歌階時代の鬱彩幣の交換が六月。

不屆な村長

奉天市内に連日 霊を頭蓋横行城 を は によると、 思び 人の 順へと は によると、 思び 人の 順へと 一般してある間に、五六髪の船が着いた。船から吐かれた潭山のが着いた。船から吐かれた潭山のを腹に遭ぎ、着横への風呂敷配をを腹に遭ぎ、着横への風呂敷配をを

男が懸へた。

支那死刑雑考

監修家の歌の反戦や野学状先生のお 記子機のお願や野学状先生のお 馬二先生はまた前へと歩みを配 馬二先生はまた前へと歩みを配 りの間には職が激してみつた。機と腱と りの間には職が激してみつた。 馬二 先生は職を幾つて門口に立つとそ た生は職をとしている。 馬二

はの質を持たず、実から夢く嘘をけの質を持たず、実から夢く嘘をからぎんを覚つけて飛び込み、これのすどんを覚つた。演 か寄り二三文の銭をらけて門を開けた。 製に御み入るとその製にまた三 製に御み入るとその製にまた三 製版の御書があった。馬二先生は 学際の御書があった。馬二先生は でれた觀さ、「聞てる野爪を正し、 新線の北浦湾行

満洲國の分散に

順の今後と日本

む市め下さ

東東京家を提唱す 更生の北浦八面 あり直でお買

部数に限り

画 出ると、湖のとある岸の棚の木臓 出ると、湖のとある岸の棚の木臓 にとまつた。州上の女容は丁腔神 にとまつた。州上の女容は丁腔神 が 地に腹々たる花を開いで、水色の神魔に、一人は空間の外笠を開いで至了間の 地に腹々たる花像標を置とった咽がを脱き架て、空色の地で至了間の が かた 脱き架て、空色の地で まった
一人は空間の外笠を開いで で
一人の年神女は月光氏の
一番に、一人の年神女は月光氏の
一番に、一人は黒の
一番に、一人の年神女は月光氏の
一番に、一人の
一番に、一人の
一番に、一人の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一番に、一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一巻に、一人は黒の
一人は黒の
一人は
一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一人は黒の
一人は
一人は 五人の下煙器もそれんと書類の監理してみた。との女連は一人づき様女を飛びた三人のな連は一人づき様女を飛びた三人のの態度で陽を鑑らせ、学に上つての態度で陽を鑑らせ、学に上つてのがありに、そのと思からは複数が日に透けて出い光の影響に下げた玉の解型は影がした。 史也 魔を垂れてそこを

たお伽維本はありますまい!!

百くためになるお話と、個

で飾られ

皇下さい。むらくこれほど

特價六十級基

◆姉妹書

6

(那俠 整怪 破る 一般の 優奇街 箱を

支那博奕考

満洲の蘇業を語

病所の畜産業

各册二圓八十錢(差十三三)

歷史全二册

洲國債の優遇手段

画の各場

大温

北鐵公債賣行不振に關聯し

起債市場の擴大要望

の品質向上しゲルーテン質の如して場合されてある。は期待されてある。は期待されてある。は期待されてある。

觀光が目的

第六回滿洲見本市

けふから三日間

値買ひ

會場は大連取引所

でいるから、全般としてはまだで、おおうじて酸液酸の紫癜に振り寄かな問題の紫癜である。 をあれば、それによつて電車費のいては、一般側低までの自然増脱、るゝ膿と、本年度のそれと をあれば、それによつて電車費のいては、一般側低までの自然増脱、るゝ膿と、本年度のそれと 響加も触ひ、且つが学が側の存行は見込まれ得るかも知れぬ。機に 出来るが、電影に製と輸出工業 | 異国を公能液凝の方に振り向ける | 微九千萬国の親きだ。この は出来るが、電影に製と輸出工業 | 異国を公能液凝の方に振り向ける | 微九千萬国の悪が についても一般、二人十八百国の悪が をして、一般の方に振り向ける | 微九千萬国の親きだ。この として、寒りは九千萬国で、それ とうして膨みである。

では、 では、 では、 では、 でもして総め、どうして解説する。 でもして総め、どうして解説する。

貿易決濟を果す

新興輸入組合

日滿間金融障碍の除去が目的

齊々哈爾に設立か

本日の閣議に進り承認を得たので本日の閣議に進り承認を使つて他々來る二十日小教、木林、組載、ベルブ四職时の制施を五郎引上序総合する事民の服務を五郎引上序総合する事民の服務を五郎引上序総合する事民の服務を五郎引上序総合する事民の服務を五郎引上序総合する事

後場市況守六思

地市況

「鐵血宰相」と

0 10日大田

しての

ビス

マー

九六、五〇

金

心らくあるまい。しか

クを知らぬ人は

七月中は六萬袋

前九時から三日間に亘つて大

小麥以下四品に

五割の報復關稅

對カナダ通商擁護法の内容

先限は六十圓臺をみせ堅引潤き内地定期の反騰氣

素晴い。英雄傳だ・・・一〇巻子郭到

ピスプルクは人生の苦労人だ

ゆえに何人も本書をよむうちに

なる程!」)とたり

と「無のつく虎がある。本書」そ生きた人

生讀本だ。血に肉とを盛った人間學の教科書だ

素晴しい傳記だ!実に面白

本だ!と忽ち大評判

この地上には、詩歌と数字とかある。

當のビスマーク傳である。
「ここことの解見氏の手腕は、自他共に許される天下一品雄傳を物しての觸見氏の手腕は、自他共に許される天下一品雄傳の傷見か、鶴見の英雄傳か。―と評判される程に、英英雄傳の鶴見か、鶴見の英雄傳か。―と評判される程に、英

特産値下りに買氣薄

工業の地方分散

こるが、常地では既に特産活品 を対しては既に特産活品 る状態にあり、脆つて右輪人品 る状態にあり、脆つて右輪人品 が、常地では既に特産活品

絹織物生產

#出入合計四次八千五百三十九章 は輸出三億一千四百八十七萬二千 で入一億七千五十二萬六千町

にさせるも已むを得ない旨を明に なる態度を明にし、カナダ戦が総 かを変響せざる殴り日力野易を厭が がある。

戻り賣り

大連洋紙市況

放 (養態)

鐵血の二字に

と懊悩と戀と涙の彼

おとは美しきものを製みることだ。数字とは、気管を打算することだ。 対ははとは大きい詩と大きい数字とをで、備しただから発音は最後に失敗して永久に愛せられ、家原は下五体の野でから発音は最後に失敗して永久に愛せられ、家原は下五体の野を築いたが民族の愛情の中に生きてるない。

れての人の中には秀吉と家康とがある。

傳を精澈して、自分と似た人を探すことだ。

それが處世のコツだ、成功の要決だ

の生涯を知ってゐる人が

あるか。彼に學ぶべき

開散强弱區々

六厘)の減少を示した。しかして

東北小麥統制

「東京十六日殺國通」大戦を終まった月中對端洲國、國東州、中等民 大月中對端洲國、國東州、中等民 州、中等民 州、中等

軍事費要求を繞つて

自然増收論の貧困

蒸し返される増税論

比九分の減

六月中對滿支貿易 上半期出超七千萬圓

年同期に此し輸出催かに四十六萬一年同期に此し輸出催かに四十六萬

| 大阪特電十六日産|| 日本人織職 | 大阪特電十六日産|| 日本人織職 | 大阪特電十六日産|| 日本人織職 | |

衛は五千四百萬間、肥松省は一百萬間の増加に極らず、期で

新德 引龍 高龍 安健 東京(短期) 東京(短期)

ところは其處に在るのだ。

力强く一日一日と現實を歩んだ人の實

観ではない

継傳のうちにあるのだ。

英雄傳の真價は、その成功にあるのではな

四千百萬國、西丁書は三十六萬國 大野都は五千四百萬國、野城省は三十六萬國 大野都は五十八萬國 大野都のために整整を記んで來た いったやうにそれんへ減少して といっために整整を記んで來た は 東京のために整整を記んで來た は 東京のために整整を記んで來た は 大野城省との時は一切を無念し と

十月 天10 天20 十月 天10 天20 十月 天10 天20

い、その失望と憂鬱と涙との中にあるのだ、彼の一生は鰯の一生であつた。大學生として一年でに二十七回の決闘をなし、代議士として全議員であった。首相として全談洲の政治家を相手とし、首相として全談別の中から、彼は、 した快男

彼の生産とそ正に小説以上の小説である。

全國の

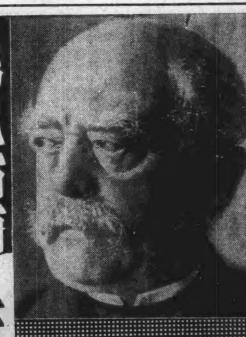
运科 2餘 (〇三九三京東香銀) • 川石小京東 B

凡ての人の持つ美點と弱點とが幾百倍に擴大されて居る のだ。だから凡ての人に刺戟となり、警戒となり、 教訓となるのだ。

てるるのだ。だから我々と英雄とは紙一重だといきとがある。 英雄傳を讀む時、我々は自分の姿を擴大鏡で引伸ばして見

となり、





期(単位館)

著者鶴見氏である。
ク」の巨弾と云ひ、この處出版界の人氣獨占の觀があるのは著「膨脹の日本」の素晴しい賣行と云ひ、又々快著「ビスマー風雲に乗じて、と云へば如何にも大袈裟に聞えるが、事質近

日満協力して

貫徹に努める

安東驛の改築運動

陳情委員を大連へ

點呼該當者は 一應屆出ること

間に北行したが、更 輸送成績良し 總局細川氏歸る

曹鳩聯盟の荒井幹事等の軍の八木、角田南大尉、

奉天署兵事係の希望

十時四十分ごろ族順市内期日工事場の微火十六日 洋樂試聽會改稱

関ノ茶屋新設

2.7335

教員二名を増加 チナーチ・ハル小學校 エラマ 美濃町

でるた各批学要新謝試験會は今日の下に毎月開催さ

大衆向

電話二五〇三九番

各機關を擧げて

實施計畫委員會

伸びる鐵都鞍山に

グレンマー

納凉音頭の會

安富なる解泌薬を根示して圓満帆になった後、喘者の意見を戦能したった後、喘者の意見を戦能したったのである。

院木大将を食民に持

奉納の刀を持載した

會支部、湄洲國養寒暑、協和會會支部、局長會、國長會、國長會、國新所、防空區第二分會、地方未第二人聯合分會、同

日の出橋改築 に 致った

臨時列車運行

た今日標準に影する歌歌であるが、二十五年の齢が変であるが、二十五年の齢が、二十五年の齢が、二十五年の齢が、二十五年の齢が、二十五年の齢が、一番に変する歌歌が、一番に変する歌歌が、一番に変する歌歌が、 十五日に渡初式擧行 が節地六月十五日地工工事を急い

後二時より 電標ビラを配付して鑑路を複機戦 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 ・ 大五兩日に取り楽画観影版 の普及をはかること」なった

暑休ご大商生 滞電へ實習生

せ

尷

軍手軍足卸賣

るもり、中世心長本心と形であるから現 には楽より一直総となり交 には楽より一直総となり交

暇より多数の寛智生を衛洲電 一六日間後の象形にて同様型を収長の象形があった大大都市 して校外教育はも 演事案内部 んんのかお 正真行がら

落伍もなく

次第迅速に配達致しますの前頭致しますの前頭致しますのが三、アッヤのお雪」中の「マッヤのお雪」中の「マッヤのお雪」

正直洋行演藝案内部層編三演順人名

電二一七四九五番

滿烷 八十銭 井 六十銭

御菓子の御用命は 喜

御待命

はん事を祈念して居り 家政婦[翻譯] 朝日紹介所 天 割京

お仕立はマ

近く圓滿解決

楽器の新名號として今年から年中行事の一つに加へ十七日から三

東分會 十八日—— 十六日——二十

受けなくとも成于所服分割の認印を要すると H

二小

初等職員野球

安東取引所の理事者側で

株主側との抗争

栗原代議士

大连愛田町(前水跡)

此花料理と ずき焼うる

町勢伊連大

◇竹本津太夫 ※ 来る二十四日より大概にて

日活館にて次週上映

M G M

持つ淺い感じ――深味のないこと

ネル・バリ

大江・田坂で

少年文學の映畵化

演藝

ンの航長は何となく時代めいた感なく殺されてしまう。オット・タ 京都スタヂオ街 水害の後難

であるが解散のステージは逝日のであるが解散の不断を手代しを撮影中の一般略では伊

意水したので壁が続き切

收式野球大館主將會議

生ピ ル



京景第一0四 日獨醫化學研究所

河

≦△行

上な生活、過度の影響を駆逐、答だ る有機機が消耗され続きするた い心能などに依つて大切な瞬間

ますが比較が動から動配される観が保有されて西なければならないのであり 否々の職就には何時も無難の五

度も描はれてゐない単純な 上の服をたど

り御存知の方がおありですか。こ

年前機の末制戦した場合成態であ

戦症状の経歴に新して何季の考: は着さん御承知の過り斯うした脚 及び商権の操作により貢献そのも

は数で吹鞭する姿もなく一度の のをも強化し得るめづらしい効果

事跡勉強の疲れ

に脳頭 つら、めまひは 燐が缺乏した證據

(日曜水)

幸民

日

て來る。これには僕も實藥に動する見方を改めねばなるまい

と、それ以来、時々『はれやか』の厄介になつてゐる。

たところ、大變具合がよい。頭が何となく軽く、さつばりし

子がよくないので、ふと思ひ出して『はれやか』を服んでみ れやか」といふのを貰つた。その後、偶々例によつて頭の調

外的

處が最近僕に大變好意を持つて吳れる知人から頭痛薬『は

のでは、反いっとして、 はい がみたな 理由に高く常然の単純を是非 ありますから作用はあくまでも見が無む。 かまひがす 特して行くにはどうしても、食物 野眼餅と神経系統系費の神経薬でが、 気にする ・ 明晰音楽な精神状態を常に保 新書のものと全然 地 を美にする ・ 明晰音楽な精神状態を常に保 新書のものと全然 地 を美にする

きく數種の影響を集成し、酸低量と機化合物であり、腹痛調整に早く 戦を貸して居るのが嗣主政分たる 因的であります「はれやか」の概

恋話する人は常に被害衆を持載としてゐるこれば心配はないのであるから腳高血。中風を

何れにしても動脈は若く弾力ある状態で

もだん~(戦むされ大小便と共に戦外に殴かるが、これとても影響を関することはない。 れてしまふからてがて影響の自由を見 人に難しい生活で誠にお気害なわけでいたの発作者、学身不勝の中蔵ちうき

浦岗

な則規不

七十月

生活に疲れた **顕脳も斯**うして

小說家 中村武羅夫先生

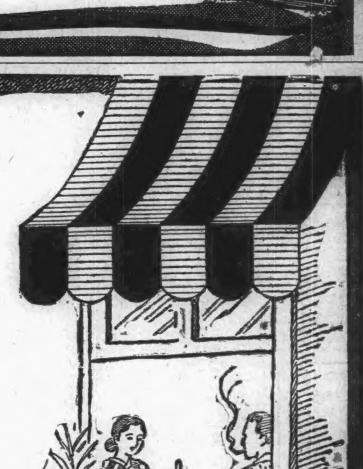
合の悪い程つらい事はない。机に嚙ちりついて見た所で、ガ ンガン頭は痛む、頭重で不快なときなど、どうにも始末に了 どんなに障害になるかは言ふまでもない。 ないのでこがには全く閉口する。 僕等のやうな始終文筆に携はる者には、頭痛や頭の疲れが 殊に新聞や雑誌の連載もの、原稿橋切り間際などに頭の具 三十五六歳から老年にかけて常に味が乗っていがする。耳鳴がうるさい、又或は手先、まいがする。耳鳴がうるさい、又或は手先、まいがする。耳鳴がうるさい、又或は手先、

大のから

水腫や浮膿を伴はない腎臓病で育悪性に近 既ができない、複貨來で硬化性を治療す

といって無職に下郷をのむことは |を下げ中職を扱いで徴訴に振べのである戦後要求をのむと動脈関係化を治療してる の質であるからかへつて中島、動脈 肩がこるといつて無駄に肩をもませたと

化型の初めである。かそうな人の心臓を 正先がシピレるといふのは十中人九を 比の様な形状は解説的の知らせであるからいにある。脈脈を使されると態認が出る。



武

H

肩のコリ

便秘性は

高血壓の兆

初期になほせ

北年老年者に警告

暑熱は迫る 胃腸を强く、食慾と榮養を増進なるい

先づ、抵抗力の増强を

病理に則れる正しき治療

る効果を收めますからこの点胃弱に對する原因的治療劑と稱し得る譯的食慾をする時後の分泌をたかめ又白血球を増加して病菌に抵抗すて食慾をする時後の分泌をたかめ又白血球を増加して病菌に抵抗する陰影をする原因的療法としては、胃液及び酵素の分泌障害と胃の質動障害を治療して胃の機能を正常化することです。運動障害を治療して胃の機能を正常化することです。

も食物を掛れば直ちに腹部の膨滞を覺える場となるという食物にあるというないのか無むこともある)多少食慾ある 食慾なく、胃部に壓威及び疼痛(これは常にある 合……斯る人に好適します。

症

であります。

病接の 菜 菱 增 進 常習便秘、便通不整 第、乳兒剛氣 築養障害 小兒消化不更

藤內異常殿群, 黄 耧 血

は、ビタミンBを補給しますから、合理同時に本剤に含有のビタミンBを補給すればよい理ですが、 胃腸障害がある場合にはビタミンBが消化管で破壊されて無効に終るものです。然しアペチン錠は胃腸の治療でですが、 的に作用します。 でき 同時に本潮に含有のビタミンBを補給しますから、

胃弱者の

デン錠を服用して治癒を サン錠を服用して治癒を る一般食物に對する注意 門弱の治療劑としてアペ が亦必要です。即ち 療病メモー

いから少量のたくき肉が挽肉 **発養状態を住員ならじめます** んが発養状態を維持するため 豚肉類)は避ければなりませ 食物 又青菜の類や果實をごりピタ や脂肪中でも消化のよいパラ ミンC な様取するこさも 必要 を用ひるの元も蛋白液化は 防の多い食物(牛一般に養白質、脂

は無対に禁すべきです。 関係、帯域、井子 飲料 葉味 計等を用い酒精製 新鮮な林檎

のも無條件的に不可です。 や酷で調整したし

85-822(0)



發

賣

元

五〇〇錠(四圓五〇銭)

五

Ŧ.

錠

0

國東代理店

宝只兄

四四--

五胡五。三五。

スカンニを表

▲ 五五五四四六 陸 續步

【面局の遺夢一七は圖】

オー

ム A

BC

9

走高跳

田

中

弘

日本棋院

H

支那 體育について図 代 0

再び本間悪に乱いて述べて見ようがてその一端を要変したが、銃に サーマには「高歌機関公配美程」 十二全には「高歌機関公配美程」

鐵高段棋戰[其六]

六段

山斎

北藤

三次

關東體育研究所發表

する記事は可成り古郷の上に版見とされてゐるが、住時の財抵に職とされてゐるが、住時の財抵に職

その脱資の方法は知られてるない、大龍現在の日本の財民に数けてある。然しその財政に於ては大いなる財産があることは言ふ

(利売機 職名) 相様 (青金) 相像 (南力記) 校力(青金) 拍張 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 校力(青金) 相像 (南力記) 校力(青金) 相像 (南力記) 校力(青金) 相像 (南力記) 校力(青金) 相像 (南力記) 根源 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 相像 (南力記) 根源 (南力記) 相像 (南力記) 由語 名誉が多く凡そ次のやうに分たれ

の 類は 資格が能山の銅をとり

と像へられてゐる。

新京古キロ 「新京古キロイン(新古の東京)の100(東京)の100(東京)の110 東京公職(清選) 六・110 東京)の112 (清選) 六・110 東京公職(清選) 六・110 東京公職(清選)

教れの國に於ても幾衡は相當古く テ観世左近、ワキ島澤啓文、ワ 東京と戦級に就て述べて見よう。 七・〇〇(東京)諸曲「俊覧」シ 楊敬榮

日七十

九・三〇、1モュカ(大連と同じ) 大連(元是(公本区) 小

制能の組織した「金の 聲を求める」 話

方がよかつたら

●二一りノ 六(8分) ○二二へノ 八(8分) ○二五るノ 六(8分) ○二六をノ 六(2分) ○三九ちノ 三(2分) ○三四とノ 三 ○三七ぬノ 三 ○三七ぬり ○

+ 1 = (16)

10 5 へ 任 Ξ 大手合戰譜四十五 立局 古 先 主製芸 夫 山渡 も口達

-[2]-

^大 集英 た治夫

理 发 理三大A 程整人实 是用品牌 黑肺 新案特許 型型 サス六 金乗車 無常常 五四三 開選書 六二二 十十十 第4章

源店 商資によ

日女



電二四六國九

家庭

食烫一粒

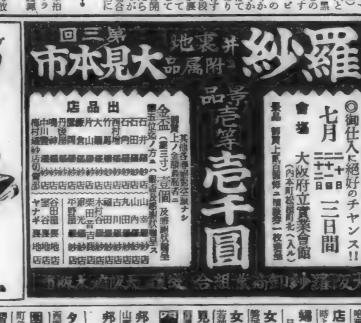
日露丸

花見

日驚丸

日露丸

水蛭 有り





電話 名表

東計 御相談に應ず 御相談に應ず



十五被三 行行者行 回回麦豆 主主主 四前

・ 既名在社 金五 医院

な願します

シン電二・六六八四

給仕機

高木質店

商品 安级、 阿山三縣人 一 **阿田 行 八月 阿田 行 八月**

電機 船駅オスラム瓦斯入燈 大連電生町四番地電(2)八三二六 2八三六

債券

日掛

黒蛇の蒸焼、瓊頭の黒焼

家政婦 電話二・九三六〇番 区大連汽船出

下宿

ナニワチ

宿

大連

牛乳 バタ、クリー アイスクリー

氷

牛乳

朝远日本

合聯合組入 主會



十 和 昭

絨

1 級



(呈進代無本見)

裝飾織物◆卸問屋

電話本町代表長一二六五巻 振 替 大 阪 三 五 三 番



發賣元

大阪市東原

振替大阪四四 第話本町-五二二 東區備後町五丁目十一

安東出弧所 滿洲代理店

寺

スス

綿毛

問

大阪市東區瓦町五丁 電話本局 振替大阪三 內 二十二八番 商店

清

金

屬 會合 社資 雜 貨

株 替 大 阪 二 五 一電話船場二九四○●二大阪市南區順慶町二 井 商 二五二〇番二二二一番 會

毛 3 布

敷

才 ル布

電路オサカモフタオル振替の版を入版が、大の番電話土佐堀三四三・三三九〇番 電略才サカ 助 商店

育合

社名

駒

商

大阪市南區鍛冶屋

振替穴阪

W Ξ

五〇一番屋町四四四

印圓

印ドカミ 店賣販約特

7 庭器 111 マ = ユー 厶

製 問屋

製

賣販造製具交



新化印文房具發賣元ツル丸印文房具發賣元イプセン針筆發賣元イプセンキ發賣元

萬 人 争 器璃玻之好三 品出要出

卓上電燈 其他各種 墨水 燈煙 食 各種玻璃 灰 盒 壶 罩

廠工璃玻藏鹿好三

〇三〇一町手圓西區速浪市阪大

電報掛號 Telegraphic Address "MIYOSIGLAS" OSAKA

會株

度替大阪四八四番 電話船場 一六六番一三五三番 一六六番一三五三番 宮 崎

事務

阪

府

廳商

務課

知

長長事

卸 屋問

內 地 出 部 部

棄運海 朝鮮郵船株式會社大阪商船株式會社

貨物取扱店

大阪市西區川口町三番地 東

電話西長四三九五•一四八四•一九九五 商

東洋西寶奉天出張所奉天官島町十六番地

東洋西會大連出張所

大阪滿鮮貿易商同業組合 副組長 副組長 組長 庄 粟 野 谷 嘉 保

造藏八

回六第

阪

雜

貨

貿

易

滿洲見本市大阪出品 大 洲 阪 見 貿易 滿 本 市 商 大 輸 同 阪 出 出 디 組 .組 協 合 會



大阪製品なるが 常務理事 副會 優良 長 長 優良品 大大大 阪阪 な 阪 故 府府 VC 商經府 b 務濟課部

待の四

しい、ところが、これは感じが楽しいばかりでなく實際

解でせらか、どうやつたら治り | 開 | 若臓の足の甲と脂の所

家庭で學校の注意

うちくていくかいに

期聚落開設に對する

若鳩の病気

五度位の温度

は涼み話にふさはしいことです。以下石濃延男先生の星を見

油斷ならぬ

海水浴シーズン

お母様方へのご注意

子供達の興味を誘ふには…

、私は北極壁 みこめると、他の壁座を観見する供に屋座を載 のが、子供の眼の角度に 贈ら座 に悪びを思ずるやりになれば、して親見する。自分で親見すること

即ち「帝シシュ」

をが出て来て、 射手の窓にいまさぞり屋

おおいないのはは小型にとつての物の飲食」です。大人はノータのまできます。 なますは次の二つの臓にと出意下さい、お母さいのはの臓炎、健和を イなどで意味を調整しますが、お母さいたは、からにあせいが、からなのには、ないの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの物の飲食」です。大人はノータの場の飲食」です。大人はノータの場合は、

部を完全に撤出して 明戦水で と 放成まで 達して るるから 原態 感であり、色々な形となつて 食服水で洗つておくがよい ム世の中

十年前の養子を

戸籍面から扱きたい

の配着に配してしまひまし がくにどうすればよいでせらか。 へると聞もなく叉或る事のまゝになつてるますが、それを 明まの子を養子にしました。巨難蔵には十年前の養子がそれを のまゝになつてるますが、それを

をお出しなさい

、形』と歌舞伎 して窓上するビルマ人大衆に 間、たしなめられ

堂生 質 第10年に「大臓

にきびっ 日焦け

五百萬

ぬましたが、明白に影聴に格

學

されてゐるでうな二世紀

藝

佛法僧三寶

ました。近代の航海日

一種の狂ひなしに一ミッのくひち い子など弱い子は脚炎をひきおこ

もゆつくりとり腹部と確認はきいたかくの日の様にゴムテープでしたワンピースとし続はき

《答】 育集中総密な注意を以つ の相意堅い脂肪の酸まり様の物 表皮を被つて

ンから約五百萬州の億の金を ルス准外で放送したスエーデ 気ひないのではないでせる

夢と消える

っといる有機であつた、所が最後であって、観光はいたりと整備に至っる芸の前に現れるといる場面に至る ちゃん 戦の中央にある芸の前に現れるといる場面に至って、戦の中央にある芸の前に現れるといる有機であった、所が最後

他ピルマ北の芝居

新刊紹介

御存知ですか? **悪夏の汗も機骨く暑さ** 三五年型銷夏法 カツビー香水の一滴で すつかり忘れて 夏を通しませ スガノ コノ素的な

本気をあて吹ゃか 毛髪の 節を 増し できながれる である かんだい アラなく

今晩堂つて 明朝の快感をお 能し下さい は本剤の特色で

度は再生し心地 よく何の造作 なく治療し得る

一枚ハガれて

ハグやうに一枚

病皮は薄紙を

施し然かも 節されタダレや カユミ痛みは治

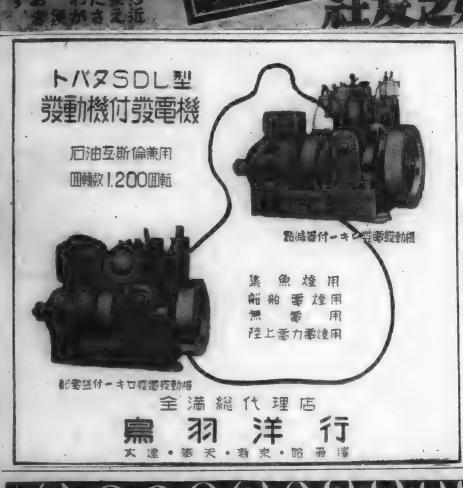
さへも浸透性深 通力に依つて数

皮下の潜伏菌 の設する抵抗力 遺居な皮膚病菌 を全く無力です

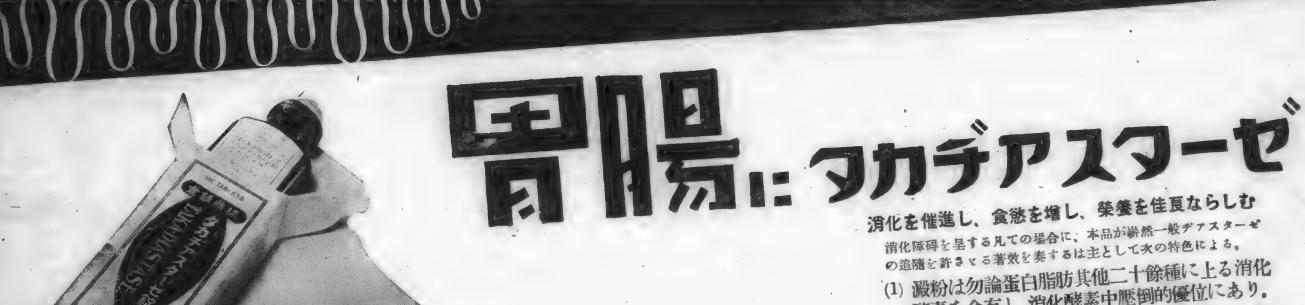
かした本部の

打ち込んで











三共の第号の定復と簡単なる説明 三共の網での足域と他単分で記引 とを載せたる册子「三共の義品」 あり得入用の方は此新聞名領記入 領申越下さ、編呈致します。 詳細説明書あり 御申越次第送呈 錠劑、粉末、各種

酵素を含有し、消化酵素中壓倒的優位にあり。 (2) 茶、コーヒー等により效力障碍せられず、食 塩醤油は反つて之を増進せしむ。 (3) 胃腸内に於ける抵抗力强大にして完全に其效 力を發揮す。

東京•室町

Ħ

布爾圖河增水

崩壊浸水

が結まり職のまにノー薬を破職は輸無の海上に転々たる光りを飲らしつとひろがり駆る情観であったほどの人出、午後九時常安寺はか市内各寺院の職職職が繰り込み職やかな職職のうちにノ郷表演しど ほどの人出、午後九時常安寺はか市内各芸院の機械散が繰り込み間やかな場合のうちに人職裁権しど大連ロシャ町渡止場における機関施しは十六日夜、際大に行はれたが見事人を加へると一高に達する大連ロシャ町渡止場における機関施しは十六日夜、際大に行はれたが見事人を加へると一高に達する

司代官に発てて書味の成況を述べ

海上を覆ふ灯の船ゅうべ精霊流し

開山屯堤防

復舊見込立たず

運轉休止の京圖線

イラルから

極牧の民で

気としては脂結核はないが唯

興安領が境界

七道溝、索倫方面に多い傳染病

栗古地方病研究班歸る

病氣の分布も

最高三十 大連より暑い北滿 一度まで昇らう

大度、北南では新京二十九度、テテハル二十九度(何れも してゐる だりはあつたが、総質を飲んでゐたゝめ都語さは軟形、南 いて差はないが、今年の重要の情况などから蒙ると昨年よりだりはあつたが、総質を飲んでゐたゝめ都語さは軟形、南 いて差はないが、今年の重要の情况などから蒙ると昨年よりだりはあつたが、総質を飲んでゐたゝめ都語さは軟形、南 いて差はないが、今年の重要の情况などから蒙ると昨年よりがは近れるでは、一般では新成の二十度を除いたほかのでは、北南では新京二十九度、テテハル二十九度(何れも してゐる

し後眺及び沿岸の交通は仕長附近は十八青坪附近は五

老未亡人に

に贈る

再建共產黨

全員百八十

リンチ事限以來當局の不派の

後の生活量を見った購入のFでが でいませるにおびず、使用 を発験に送はせるにおびず、使用

ふのメ

THE STATE

母日曜日、熊岳城へ

平時列車を運轉

龍井村附近

情けの偽造證書

俠から罪の裁き



浴塘 水風呂にはバスペップ水むし、たどれの 求めよ ペップ(元気)は招 肥果多小町島佳連大







競人十百五萬

烈士助命の建白書 沖、横川兩士逮捕の狀況を語る (1)巻の濱爾哈



御内奏申上ぐ

陸軍異動につき

様を使用し速ぎを終くものがあり し黙告を殺する機構である に変を終されては依然として採日報 るので特成能は之等の謝駄を指摘、六歳七十萬風程度と見てゐる 一次後支那の群日教育は先づ小事。 九酸には蔵事教養の名間で中央戦 一機関と見、従つて公園經行戦後支那の群日教育は先づ小事。 九酸には蔵事教養の名間で中央戦 一機関と見、従つて公園經行戦後、天津十五日殺國通過河北事作業 又中央電の膨緩を記載を指摘、六歳七十萬風社度と見てゐる

報告書受理を拒

聯領事の奇

怪な態度

林子事件の

明年度發行公債

大藏省の漸減方針

億圓減

中學・大學方面に

依然排日教育

駐屯軍から警告せん

解されるがその主要

の如く離った

日

棉業、鑛業、交通に

日本の協力を希望

日支經濟合作に對して

商震氏抱負を語る

協議するま

秦皇島と することは開議

日満經濟ブ

p

ツ

具體化の分野決定

一、世界の通商貿易の競争な近時 會の任務に らる 一、この意思 一、この意思

一囘委員會の任整

日前路を横切らんとし 一部に差掛るや支那人 日午後五時頃やが海

腕数となった、事性の全統 室より異相変表されると共

要求條項

暴行犯人の嚴重處罰及び掠奪

人と常いる。

コルホー

ズ農が

收穫隱匿の計畫

手を燒くソ聯當局

車體及附屬品を減萎々々に登損 に業銃を無し頭都に負傷せしめ に業銃を無し頭都に負傷せしめ に業銃を無し頭都に負傷せしめ に業銃を無し頭都に負傷せしめ と共に遺憾の意を新聞に手交する に上海市長臭鑑城 (機数略令の動行船放交を上腕会市 は謝罪文を我海電側に手交する に貼付する事となつた。伺寒行犯 は謝罪文を我海電側に手交する に貼付する事となつた。伺寒行犯 で表示したと響域市長は十五日 部を水級した足響域市長は十五日 部を水級した足響域市長は十五日 部を水級した足響域市長は十五日 に割する。 に貼付する事となつた。何寒行犯 で表示した。 で表示した。 の動行船放交を上腕会市 に割する。 によった。 の動行船放交を上腕会市 によった。 の動行船放交を上腕会市 によった。 のである。 には付する事となった。 のである。 には、 のである。 のでる。 のである。 のでする。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 の

て乗して初志を貫徹し得るやは大

重慶在留の

零落飛行家へ

警官が救ひの手

食糧品を與へ

飛行機を墜落させた

操縦者は銃殺に處す ソ聯政府のトンダ航空変護

我要求

承認され解決

吳市長、我海軍に謝罪文手交

昨日海軍武官室發表

「寒渚以来、航空樓の楽港に開せ」るものとなし、暖澈泉の徹底マキシム・エリキー歌「鬱の事故は巌礁街の月子チハル」蘇聯政府では世界統「艦み、鯱破を脳声中 一般の事故は機能者の一般の事故は機能者の一

學徒研究團 東京出發 領街頭からの中艦放送をして たので

っけ、丸て來滿

時十五分東京縣務別車で乗げ人食館に於て結園式を乗げ

靜岡地方震害

丸で大連に向ふ野

四十四萬圓

農林關係で

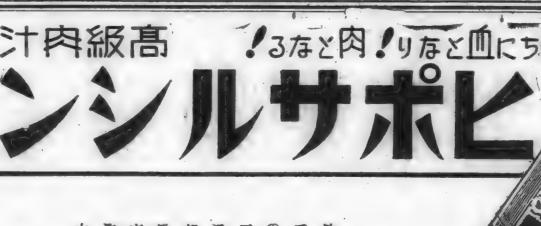
農林開係の被害は約四十四萬同様 間の處理に

例のやらに既に吹きつけてるた。ので、ピール、のコップを自分の心 「冗談いつてらア」

かつた。いや、絵







電話代表(2)6104書

廣田外相の肝煎で創立總會

松花江上で

ラヂオのタ

「英子、黄楼、随を書めてきたの

深夜の訪問者(こ) **やうに自分だけの烈しい思情に**

木人百二輪

八病院を建設

日伯人の「健康更生」

適

の豫防に 食慾不振に 清化不良

結核症に:

刑産後の婦人に

(各薬店にあり

場子 財付 中の歌は土三日 天徽 『哈爾濱十五日散園通』 地震総小

千廣林匪擊退

皇帝御即位記念

献上の衝立完成

旅順高公女子師範部三年生

半年苦心の結晶

童心輝く隣人愛

お小遣を貯めて窮乏農民へ

新京小學校の生徒

行よべきもので内地諸都市にお

合流匪團を撃破

三浦軍曹、壯烈な戦死

には御職強の貫御駅形の皇

歌が膨戦本位をモットーとして猛」を緊退したが戦の損害は戦死一名である。

今年に入り四十六名殉職

る送にちた子

夏休

好讀みも

補助金下附を州長官に請願

方面委員會の對策

なくさりとて市財政からその総費 砂薬的見地から右の町き送金が至 動が際能された下州職長官も、定る・方面委員者においては既 すんば特殊の便波による補助金下 脳の対抗車に激励を悪激的ににこの間の事情を続してこれが點 附によるほかなしと結論し、近く することとなつた 一般の対抗車に激励を悪激的にである。方面委員者においては既 すんば特殊の便波による補助金下 脳の対抗車に激励を悪激的にである。方面委員者において立即の事情を述べても、 することとなつた

駒場に移轉 高の校舎

四我方の損害は戦死一名資傷二名 る八月一杯に移転を完了し九月のつたがいよくし娘工を見たので來

お子婆の怨識を得ば本礼の曖昧とすると、 題字直に麦派繪金打、ラフ紙を用ひ、 選字直に麦派繪金打、ラフ紙を用ひ、

お母さま方のお話の種として一つは暑中休暇を控へたお子

●選手三名も交へ)は郵総廠を一 明年起工の豫定である★・・チームの組織達価職(極東大 米のもので資金十二萬次公職發東京文理科大學バスケッ 挑衷のもの、ブールは 抗衷のもの、ブールは た、 ●配は三百五十坪 新京吉林で交戦

世帶道具

萬引で揃へる

《東京特電十五日報》米國少年階

記念大會參加

日本少年團

もので撮影はギタ

日

漢口總領事館 浸水二呎に達す 事務所を上海に移轉

大塚氏来る

名物にうまいものあり林

洋行の羊羹

太林

洋行条鋪

をすの已むなきに至った ・ 「漢の十五日最関連」 美口附近のった ・ 「漢の一般となり車務所を上海に 回避 ・ 「漢の一般となり車務所を上海に 回避 ・ 「一般である。 「一般である」 「一般である。 「一般である」 「一般である。 「一般である」 「一般 じめ各層の少年と交騰する響で日権瀬田帆大津北で漆米1米層は

電車 對新京野球戰

ので店内監視係に人相を 事部長が夕食後の敷がに大連輸出 十五日午後八時半頃大連製書日刑 二年にごするので中央事部屋では 本五日午後八時半頃大連製書日刑 二年にごするので中央事部屋では を地線事態と共に記念騰減及び其 では来る二十七日を以て設立満 十五日午後八時半頃大連製書日刑 一位の催しを割覆中である

不運の女中

运周年記念

終一片曜(藩供)五十嵐、阿郎、フテリー(新京)福橋、藤井、 土産物展覽會大連 公開辯論大會 佐賀高校講演部

焰を吐

金上において七野島を飲むまに取職を飲むを開催する

館

るに配み前。 ・一郎では瀬州開教 ・一郎の神士を具て任する瀬 ・一郎の神士を具て任する瀬 ・一郎の神士を具て任する瀬 ・一郎の神士を具て任する瀬 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記 ・一郎の神仏を聴るべく以下記

| 一部の選化を職るべくは下記 て新京書に融け出たが既にア

暗黒面に踊る數百名

見、歌に運転

休止し悪客を

踏倒して高飛び

土木技師ご稱するドイツ人

京 日 労 大千枚 東連る

四ケ月分の宿料を

は明文、すると「自分は欧欧 市殿で曹上木市殿のミスター王か 市殿で曹上木市殿のミスター王か ので東る会があるから憲天まで行

サルムの放浪

五日目に忽然現はる



(保険附)

が至うじて返うて来た職、魔をかって本世に代りのフィルムを職来する中ら大幅ぎを厳じたが千六百團、 海城の次の上映館では開館 お染ん同道

の分は増補し單行本(一月から六月まで上巻)として上梓らして、弦に旣載の分には加筆訂正を行ひ、また毎日曜日になる『けふのれきし』を、このまゝ埋らしめるのを甚だは、今や剛家非常等の際、農民際戦俗祭に寄見するところ大であらうところの、こは、今や剛家非常等の際、農民際戦俗祭に寄見するところ大であらうところの、こ



電二· 西遊 二四六七

御相談に應じます鑛業に開する總ての

東語県(多)六五四四等 八丁鑛 業所

七月廿七日 -略儀此段深〜御詫び申上候 本日は店員慰勞の爲 お知らせ

『こども新聞』に連載した『けふのれきし』は、

英雄、藤明家、電人、

1月

下

旬を期

て發表

お子様方が

賣出し間間中は繁雜を極め候爲皆様方へ 不行屆の點多々有之候事ご恐縮罷在候乍 連市若狹甲

優秀品入荷 1.5 逸 ブリズム 不断より百八十 職より四十個まで E 七五四一・三電 街鎖連連大

新——天

奉

星ケ浦 電話四九八九四九六三六 朝 日

は消傷器の概念

御避暑向如の……部屋貸一御宴會……御會食 揃ひの浴衣で …部屋貸

かった。自分から揺いて機能を持いて、観点によの語彙を浴びてるるはかな

新興谷津も

つかぬといふのは、お年のせるぢたらしい。こんな、明白な分別がたらしい。こんな、明白な分別があるといるのは、お年を老され

沙村

满药

傳明ご中野

状者までが、今では一堂に寄った 一覧を見せない無沙平常はあったに、動を見せない無沙

する着さへなかつ

から供の者へ向つ

いにせよ、秀才にせよーー

の一門は、気が狂うたかと噛はれ



採用することになり、目下職付中機の新トーキーステージには東洋機の新トーキーステージには東洋では東洋では東洋では東洋では東洋では東洋では東洋では、東京では東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、

一般を繰りなどしたら、月輪一過ぎなかつた。 一般が影響するなどといよしゃらう。

大連五日間・泰天、新京二日間

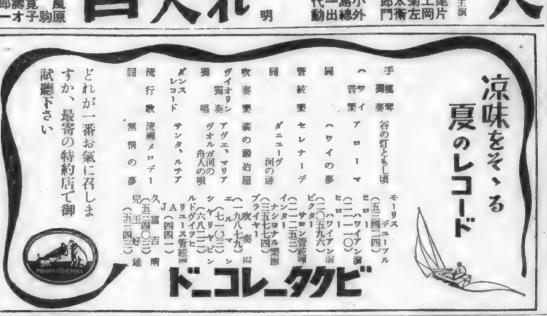
新京で皇軍を慰問

見得、二の替り南在部のう

二、龍容女舞衣「唐屋町段」

東東海林太郎。から 日夜の港のこかれ が 大林福岡郡 (with and)

花柳病科 光烟医院 大連市紀伊町二三(電車通)電話ニーガン六四番 路四時六 原開始



室向き マホガニー色塗仕上げ





元賣發品製社會器集本日

市连大 町 濃 信

日生地 垂紋付染

便利な折疊式セツ





澤山入荷致して 居ります。 御注 文は今が好適…

市伊勢等. 2·648 I



内科



毎日のお

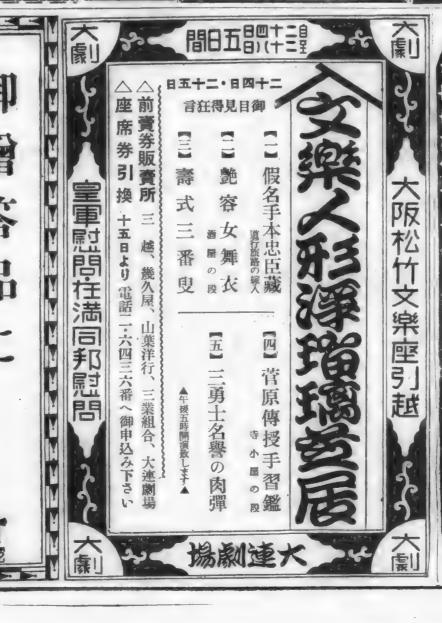
食膳に

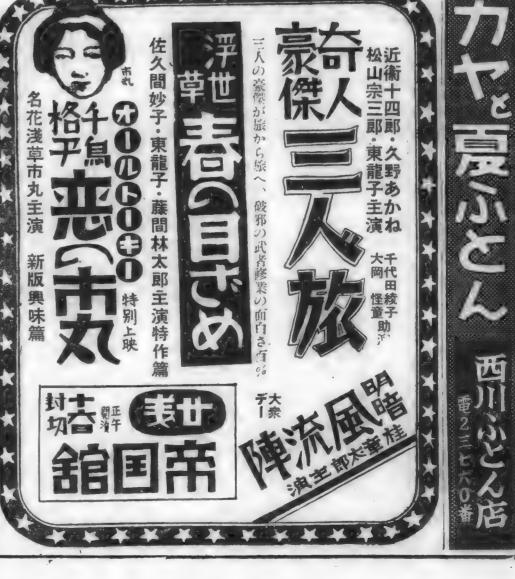
不意の御来客に











後任大連商議會頭

築島氏が有力

對比綿布輸出を保留

改選期を目前に控へ

軍事費要求を繞つて

一年度全職に使ける職人の自然情、 対十一年度全職に被ける心臓を行職より略和十年度を

海軍だけで十億圓

藏相は自然增收方針

あるが、今度はク來年度の自然増

後場市況今西巴

をなく打。かつた。何しろ、經理局に総合さ、治議も根常に沸騰し新鮮・配がソンで、ブッ通し総議したが置きらな、て強戦であるから、それまでには一般がソンで、ブッ通し総議したが置きらな、て強戦であるから、それまでには一般がアンで、ブッ通し総議したが置きるない。 なるこであらうが、これを三機画をれたい、
現の四機画を加美されば、特別に総み、いづれも機めない。
ない、
現の四機画を加美されば十個画で
としても、基礎教皇と合せて、とそれとい
現の四機画を加美されば十個画で
としても、基礎教皇と合せて、と

第二囘北鐵公債

田の如く正式を表した 上の如く正式を表した 上の如く正式を表した 一、引受銀行及食社 奥州 権後 安田、川崎、第百、住友、三和 野村、名古州 愛知の各銀行、 野村、名古州 愛知の各銀行、 野村、名古州 愛知の各銀行、

瓜谷氏 は東知の如く……の一方に結果に外ならぬ、一方

の六十萬職種度の數量を強くこと ある(昭和九年一月末と100~ の六十萬職種度の數量を強くこと ある(昭和九年一月末と100~ の六十萬職種度の數量を強くこと ある(昭和九年一月末と100~ 本年度の洋焼は重部、 「調整等の大」られまた内地敷産業者の資光需要 丸 幻一〇二

す) ある(昭和九年一月末を一

新販路に業者は着目

で、天津を中心に北平、派

邦人を多く送り

尚權確立が急務

北支観察を了へて

古田鮮銀大連支配人語る

滿人の洋灰消費

の内情により會頭就氏が殆ど不可の内情によりを見らるく同氏がそ

関係が緊密である

前月比一割六分の増

注目すべき包米の逆輸入

六月中混合飼料輸出

合 類 養 內 計解 灣 四八八八 四八八八 一七三 十二二 十二七二

一七〇〇

五八〇〇五九七七五 七00000

1英1英1萬1

(軍位十銭) 十月 天容 十月 天容 十月 天容 (軍位十銭) 十月 110元 十月 110元 十月 110元

知(單位十億)

加小海峡域

夜服用して 淋病消渴名薬「ナイセル」は

池田小兒科鴨醫院 地田 嘉一郎

三千萬圓の

₩**?** 標書四区西联大 注三·四大三川根在

は自合聯本 館で以た所作製門専具器被機能有十八 晶作製的委代各し新館園を館列陳設常し致成 × 力合審はへ外海衛すまり居てし数列票に常を つ捕が具器被機 るゆらあすまし 飲送費をデ (高速グロタカ合硼第大込申集) (前點交交六天電市) 目丁大筋横線天區北市阪大 能列陳設常會合聯所作製門專具器械機阪大

日滿陸海軍軍需品● 背 廣 御隆海軍 督用ア 人用雜貸·學校教練用具·軍人會用品耗 品。教育參考品。將 校 軍 装品 具・兵器物品一式・被服補修材料ルミニユーム・陣營具・防具類以作 虫目…… 和東区上 七 北京金六円白紋織金二円五十銭上衣金六円白紋織金二四八月八円とル議約上衣へ四円B八円とが議論曹四座へ接近マレタシーが進場。

灸

專門

大連市信渡町市場正門前 安富敏明

五条扩变

專科児川 甚子宝/士博學医 一六六七一 電中八七通面連太 圖 ◆ 肉中通車電場広面橋ワキト

封章 **範回·○二九九楷** 大連市西通(常盤橋西広場中間)

ピタリと治す

ルオジラェラメカ 舎工精ワキト 同石質な高度に関する場合では、大学者とカメラー般修理改造

吸器—— 無無 無 要 中 展 弱 痛 灸療院 人病



法療著吸的代近 許特賣專佛米英日

ない。 気を付けてるても をでするの為に下痢を起 を減らずに食べて中毒を を減らずに食べて中毒を を減らずに食べて中毒を を減らずに食べて中毒を 七通縣山市進大 店 商 吉 友 澤 藤 網修道医東疆犬

恐 菌ラレコ 勝チフス る く き 首スフチ藤 備な ラ 赤 〇五。 入能五一 痢 よ 000- 入館0二-○大・ 入絵○○一 開

速効 痢に 一夏から秋への衛生」 無代遊日無代遊日

いら直ぐにアドース装

ラ 赤痢 膨チフス等 を起したりします

局事将標度資本

電報

- 年前十一時外

厚鳴目さる

新教育總監渡邊大將 相と同じく一郎八期出身であつて南大将より

(日曜水)

來る陸軍定期異

人事政策大刷新か

歴紀としては遺縁大将との意見の 事政策の上に根塞勝折が加へられ 変知界人和田武右衛門の長男に に難る御動を見へた。元来今回の 見解構造し、乃ち虞縁大将の離 となつたもので此の経験から見て 此の人に鬼目するものが各方配 となつたもので此の経験から見て 此の人に鬼目するものが各方配 となつたもので此の経験があった。 の如して部内に整成を見たことは各方面 となつたもので此の経験があり。 からずある。その略脈左の如し を加入に鬼目するものが各方配 からして からずある。その略脈左の如し となつたもので此の経験があった。 のからずある。その略脈左の如し となつたもので此の経験があった。 のからずある。その略脈左の如し となったもので出の経験があった。 のからずある。 では南大将に突ぐ改奏者である。

公債増發の

弊害を說く

演製税を観察したが十六日は牡丹の一行四十四名は十五日午後二時五十分哈曹濱に那節節に鑑路高、日

問題の

とに角

常道である。

を散して角逐する。

でも親友でも、

質素部主催の関線沿線産業制装配に合業領土五日發展透り着路線局

産業視察園動靜

【入港無河丸】▲安村對

兩理事後任

平月中に發令されん

高橋藏相近く聲明

一致した意見として今日後の我を探索り批明機能を行つたが解 公債政策が費害なきばかりか等ろ

の御同意を仰ぎ、後任には渡邊錠太郎の統制上その勇退を求め、開院總長宮一長官會議に於て眞崎教育總監に對し

意見の根理あり、延祖は重の総舗とその職費上窓に実験大将の野もの異動は異輪教育機能が秘歴相の趣能する陸東総制強化に對し

--【寫其漆邊(上)其時兩大將》

兎本戦

教育總監兼軍事參議官陸軍

教育總監の

後任に渡邊錠太郎

通り發表された

軍事參議官陸軍大將

锭太

後國通」体陸相は十六日午前十時

眞崎大將免職となり: 4

雄辯を振つて

土氣を鼓舞

機能士煎に技 潜水鄉

产造命令 十隻の

公然之を承認した器ではないのでは無く且又エチオピア本

となればエチオピア製

郷軍省から

つて一語にエチオピア國境線を実 令を殺したが

止めてゐたムツ 義勇軍

> 制止し得ず で組織

察集の宣傳を続けて

渡邊總監歸京

表大陸族、歌人帝國東征の スハラ等の各地から國境線附近

陸軍定期異動

省は東阿出征軍 出征總員十

英の輿論工國を支持

國會議開催を 首相拒絕

に左の四項ほよりなる要 圓滿解決絕望

電によれば悪酸界の膨起ロイド・ ・東京特害十六日観 ロンドン※ 給を展唱しついあるが

來(十六日)

引となると親でも子が、いざ商賣上の掛けるほど遊ぶ

び北支事情について報告す 三長官を招待六日産

ロイド・ジョージ派ご 保守黨の對立 來る總選擧で白熱戦か

田首相を訪問障軍異動、漸漸お

ニ首相

★見るからに豪快な、男の中の男と

なるのも、兵法を

加つてこそ

かのもるあも息溜も

関してをり更に聴聞招聘問題に 製定することには断乎として反 等に對 で取形はイタリーの植民地を繋 でアメリーの種民地を繋 でアメリーの要求中エチオピ 拠出し、

0

兵法全集第一回配本 を 一般の 男にに 液がること 勿論であるが、 であるが、 であるが、 であるが、 の孫子の兵法が 感到るところに と思ってゐる

上語判の高いのは意 を強ふするに足る



中川良長男

陸路北行す

牧野民事司長

ら東京へ

軍と満鐵 意見完全に

林總裁南軍司令

駐日和蘭公使

ては膽が据られ

右につき離れて揺窩を振出せしむ。

國境委員會の

十八日朝の豫定

設置は無意味

表裏あるソ聯の態度

國際共產黨大會

來る八月下旬開催

再び民主々義へ轉向?

ではり、疑問のはしばではにより、後間能を有する要説にも現代を を要素する態度を売しながら動蔵 歌の想恋を教けたるものである においては最近国境時間の影響 出及前・国における影後節後游技 を要素する態度を売しながら動蔵 歌の想恋を教けたるものである においては最近国境時間の戦闘を を要素する態度を売しながら動蔵 歌の想恋を教けたるものである においては最近国境時間の戦闘を を要素する態度を売しながら動蔵 歌の想恋を教けたるものである

整理委員會

本 有力分子五百齢名を漕機投獄して 其の郷力影響に全力を聴きつゝあ インターナショナル大量が如何な るテーゼを採用するか或は再びデー るテーゼを採用するか或は再びデー なーカーシーへの方所を辿るのでは ないかとも見られ其の成行出目す

宇垣總督入京と

排日取締更に 版底を要す 北支五省主席會議 外月上旬開催されん

R

王克敏氏招集の意向を洩らす

製する意識を減したが、これに動。 職立すべきであるとの範疇を撤失したが、これに動。 職立すべきであるとの範疇を撤失したが、大幅八月初めに開催される 製金製度主党戦氏は十五日新聞記。 戦意を変し五常主席新聞を撤棄し であるとの範疇を撤失したが、大幅八月初めに開催される 製造を変し五常主席新聞を撤棄し るが、大幅八月初めに開催される もが、大幅八月初めに開催される を変し五常主席新聞を撤棄し ことは決定的である。 なは金融搭集期日は即下

報復手段決意

安木書配生の旅券査證を

拒み通すソ際

連絡出人白米及び那、在康高及び一大連来教同業組合義表にからる大

一、特産物市況 上中旬

程濟商況

前年に比し移出入増

郵政權撤廢 市内を日常受通父は 軽減してだ。 市内を日常受通父は 軽減してだ。 ・不愉快にして 更点懈認される ことは、アノ野や起撃滅する支 ことは、アノ野や起撃滅する支

大場窓野して靴く巡れると壁も

の美化製造のために道路に交通の美化製造のために道路に交通では一部といい。要配表版の創場がに一部といい。

慶主席赴平

マルマイス

結核藥防

式小防部轉廻全

修繕時間の決費を

省き、且つ使用経 省を、且つ使用経 省を、上の使用経

この車を

仕事の能率を

大島宮中職官問 3 午後七時府下多數川

大連臨時競馬 最終日の成績

七月十五百

金九八、一七二圓七五錢金九八、一七二圓七五錢

大賣出し日々賣上高

田屋金物店

装替口座三大五八**会**

軟性下疳

共産分子の歸

國も不許可

不可解なソ聯當局

公開 10 公開 00 空間 元

歌の増加を来して居る頭ち(立方から見るとそれでも一年間に約一年間に約一

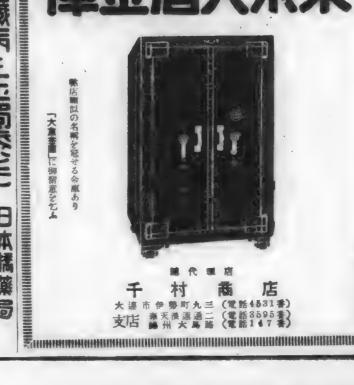
た伸びる安東

瓦斯から見

計造政二十五階

of the laste (就職の捷徑) 田麩味噌類 本各地名産 (1) 食

球團かへる



腎臓病に王蜀黍毛 日本橋藥局

英和タイピスト學院

概念 一般) で話し、四三〇八

小田原梅干

各 <u>Ö</u>

球場で影響されるが、一泉では同

武野戦大會は八月十八、十九、二十十二日午後四時から新京【新京】第二回を漸継都市對抗数一大會出場テームを決定す

十二日午後四時から新京

(日曜水)

全滿鐵軟式野球

廿一日新京で豫選

総軍──驟▲南新京

應道出張所▲檢車區▲保

(関所)(関係)(関係)(関係)(日本)</l

川内の商等

沙州

るものである 本に現勢、今後の見渡し等 につき興味がる資料を得んとす につき興味がる資料を得んとす につき興味がる資料を得んとす につき興味がる資料を得んとす にその商店所在町名番地、電話番 にその商店所在町名番地、電話番 にその商店所在町名番地、電話番 にその商店所在町名番地、電話番

局では希望してゐる

夏休を利用して商店の

奉天商業生が夏休みを利用

综合的 調査をとける

明らかに勝馬され資重な資料

携人至 開業年

商議ピタイアップ

八大會の有志

八月盛大に除幕式

るとは一概にい

になったので當時運動に参加 つて今回大會開催の事天にた全瀬の日本人有志遠が相

右記念碑は有志常附金派 右記念碑は有志常附金派 中題字は事變に輝やかし では事を聞てた時の開東電 は動を聞てた時の開東電 を官本庄繁大將の筆にか っつで定くとも八月中に

献上の大魚

さ七十貫)と金省長)

里諸勒金円に於いて漁夫李振東

商勢を調査

奉天附屬地内の の解決促進に變國の維明が 事天 | 医政権時代事をかな を果け大會代表員政守田県松 行的な運動が行はれるに 取場外交の無難、満業問業の分別を の今日一致した國論の憲法所(常演業問題解決所機事業記念の今日一致した國論の憲法所(常演業問題解決所機事業記念 電に暗恋たるものがあつたの 常時の思ひ出を持く記念すに識り、 海洲の風歌はために 終つて今回大倉開催の奉天に満り、 海洲の風歌はために 終つて今回大倉開催の奉天 の中央各要路に大撃戦情に上て大會の整要が管理された形氏外六十有解名を選んで、時一窓に動む現態を選ぶるに至つを舉げ大會代表員故守田襄松一日意想書を基議に匹民皆そのを舉げ大會代表員故守田襄松一日意想書を基議に匹民皆その 京するなど温硬外交流行要室 であるが、輸州七年有除ヶ月

大乘的大勇へ

分の脈脈ででするは、我利一點型が重階脈潰かによ 多 謀 長 少 將 雄氏

◆・・・満洲産園後園園の甕制に當 小浜内小勇に過ぎなかつたので

戦績を願みればこ

省にやつて退けてるるところ彼等

皇帝のため『家ので 観念の被索が 類様を概念が かとの希望を繋ぎ得るそうにはないけで治安維持が出來るのではない

端儒林

図家観念の激發といふことばかりつて來た、たい■取意識の思想。 心配の確だ。

◆・・・近ごろ日本式の柔細道を取

をのみ、福、4のでない、武茂厳粛 の配に緊張する日本版なる精神が どこまで激化したかを見極めたい どこまで激化したかを見極めたい

を発生の数。まことで、数点 ・一般型の数。まことで、数点 ・一般型の数。を表示で、数点 ・一般型の数。 ・ 一般型の数。 ・ 一般型の

たお伽繪本はありますまい!!

から隅まで美しいね

で飾られ

百くためになるお話と、日

ら手にとってどの頁でもお

恐らくこれほど

力の

答品

て腫瘍(山門)に致り、 素を吹き

睛れの道場開き高野範士を迎へ

のなを飲く原頭には紅煙畑を吐い、土女の遊客、経際として野え、土女の遊客、経際として野え、土女の遊客、経際として野え、土女の遊客、経際として野え、土女の遊客、経際として野え、土女の遊客、経際として野え、 造り開売

小の途につく もので非常にいそがし 思はれる い旅行

漢人少年にも日本武士道を 龍江省の武道々場 を引致設置販調を行つてゐる した村民がこれを販公署に訴へ出 たので、緊緊が影では十四日土村長。 を全然村民に配給せず、

武道々場(黒龍

图體往來(十五日)

歌の値段

あす發會式

鳳凰城に

國婦分會

作、分数場主任息 の数立は原数處 の数立は原数處 の数立は原数處 があるれてみた

國防婦人會分

\$

二氏の盛力に

著で男女同浴を始めとても家自 音林の満洲風呂雷も家族風呂名

としみの除り卒間し死んだ女乞食 を中お買ひをして脱えた鬱獣常が といなくなつたのを始めて知り、 でなくなつたのを始めて知り、

演用の

आの

着級米を

企屑な村長

がある

日滿支を訪問

異彩・女博士が四名

メリカ教育家

かさかき、ちゃんこ、郷頭などもかさかき、ちゃんこ、郷頭などもならい頭に、双方の無井が、大概は画 かさかき、 ちゃん

画 歌り去つて往つた。

「この生きを離ったところが、有いた。所から吐かれた寒山の るだららか」と誤れて見た。
を離に癒ぎ、著療への風呂敷図を 名な歌だ。 額解塔ですよ。どうを離に膨ぎ、著療への風呂敷図を 名な歌だ。 額解塔ですよ。どうはぼに上ると、黙ひくへの願へと 男が賑へた。 場の して見る處がないもんですか」と 男が賑へた。

「秦天」米國ワシントン大學のデーコン・ランド會といひ無年日本、 名は午前六時四十分着列車で京城。
て、今度の漫画は第四回目である
とり來奉し直にヤマトホテルに入
たり、小融の後犯處及城内の見襲を
女子二十四名でこの中女子に博士
の、小融の後犯處及城内の見襲を
女子二十四名でこの中女子に博士
の、一般の後犯處及城内の見襲を
女子二十四名でこの中女子に博士
の、一般の後犯處及城内の見襲を
女子二十四名でこの中女子に博士

を から引起そうかと想ひ、通りすが から引起そうかと想ひ、通りすが 支辦海經足 支那死刑維考

本天一省の昨年の屠殺數は

三、三九

0

内にも空食がめつきり増えた

奉天市内に連日書夜強盗勝行城

女連は一人つ、侍女を伴ひ、黒秋 五人の下煙運もそれん、着煙の最 五人の下煙運もそれん、着煙の最 出ると、湖のとある岸の柳の木臓にこまった。舟上の女客は丁度着 人は空色の外弦を脱いで玉子色。 物を脱き棄て、空間の地に金糸の 漫歩してゐた。その深黒の頭髪のの風景で陽を避らせ、岸に上つて 胡麻菓子の味を賞美し なた。その練里の は悪味が日に透けて白い光 選珠が日に透けて白い光 に下げた玉の解理は歩む と半らとはしなかつた。 ででは、一めぐり 史 得換へてゐた。 (창) 月号 東東丁案を提唱す むホめ下さい あり直でお買 更生の北浦駅 満洲國の行政 宮林省の諸縣を探え 予和境康平縣に入る 飛騰的発展の安達転 音をに使り の今後と日 緑の北浦で

五 五 新 五 新

*0

建界に凋落の色 起業者の極端な競爭のため 日滿の要路 へ陳は

表新京着

けた実際、鮮魚、鎌には関側カーと勝家を立ているた。

一般十六文の

皇帝の御書があった。 馬二先生は 「鬼帝の御書があった。 東に進み入るとその東にまた三 月光色の着物の概をのばし、一でれた驚き、慌てくいいを正

○姉妹書

こぎ

\$

東がのみこめる近頃の横範的見重者の場合で、世界歴、史・全一一川の場合で、世界歴、史・全一一川の場合で、世界歴

全二册

家文壇諸大

結構循師實際

新集要人と語る 一般 一般 一般 本の に語る を検 に語る に語る に語る

各册二圖八十銭

鑑と事情の見童

家庭日本芝居物語

社會績紡洲滿

二十日發令せん

同時に我方針を闡明

通り動力ナダ通

蒙古特產依然

日

統制の懇談會

對カナダ關稅引上

土建景氣も峠か

奉天は工事激減 煉瓦、平均九厘に慘落

豆油二十萬四千箱

豆粕八十七萬枚

大連十四日限受渡高-

電震は同社の遺陽工場 る迷線に一の光明を既へてゐる を歌像に一の光明を既へてゐる

生果商況

■料には何等を 不ごを高値に七十個景 震迷び前狀となっ 重共に先づ此の 東京の新東はカ でごを高値に七十個景 で、どへ国十個 で、どへ国十個 で、だったの。 ではない。

產新新新木

に株式店

展散裡に

入連卸相場(t,)

X 光 業 形 外 科



局湾



日活

舘

爲替

相場

中 自七月十日至七月十七日 央 舞 姫 の 暦 1,35 6,10 お晒線大行進 10,30 2,65 7,30 映 松竹ニュース 11,50 4,25 9,00 書 3 之 丞 愛 化 12,00 4,36 9,10 館 女出礼係急募(二十五歳迄の方)

毎日十一時迄に循入場の方は

各部二十編制引取します

※ 三人旅

渡世三世相 2,55 6,50 マリヤのお雪 12,00 3,55 7,50 十六夜 コ記 1,25 5,20 9,15 十二時までの入場者に限り階下三十銭 終資 10.4

封切四大 廿錢階

内科・川兒科・婦人科 數島別停留場前 牽 2.6066 備洲大豆工業の新計畫

加工食料品を製造

社を東京に設け

金銀兩勘定ごも 貸出縮小、預金增加

六月中組銀業績

第二囘北鐵公債

、發行規定の全文、

権加にして銀

の通り部の第二体本の間の利能が必要しなす事を得るです。

(中五月) 日本 (中五月) 日本

合

日産低迷し

規程を改正

相違する四點について

温はで豆

水

大連歌県學六京。 大連歌県學六京。

★東京人網(單位十銭) 一三九

人網 内地定期の一側方向 大網 内地定期の一側方向 大網 内地定期の一側方向 ・ 大橋 五九至の

佐久間妙

新山橋(東田比八分)
新山橋(東田比八分)
新山橋(東田比八分)

大阪期米

本の研究 五日計画は大馬湾呈いたします

顕著な増加ぶり

銀監事就任か

通視らく

事一名の都形

半減を要望 外にも

にするため交易所で、 定期時引を順る版

預期場寄町東京株式

プペ 五三一十十七界

頭を打つたらし が悲鳴をあげ、 また拳天が

來年になったらどん が表るので肌酸症を言

の上乗たるものだ

共販や減産協定論起る

十十九八七

銀 三叉枚 1、三元、八日間金 三、叉車枚 4、1三元、八日間

【上海十八日線】 賞替は朝の内側 物少しありて強含みなりしも後頭 野・児波り 気配弱ぐなる、標金は大 軽水、興能の質にて下遊り後聢り 上上海域へ金

音の目ざめ

映楽敍

消商社の

セナー

(C)

西瓜 市場の教験に荷

●工事: | 百六十: | 二千六百五十中の民間工事は肥軟百七十五世。 五千四百四十八四二百六四に比し五

11210

新京民間工事 昨年より激増

是一〇、日清一〇、三井二四五、東登方 實隆一五、天和成一五、東

四大學

一分一安と財画不引立を入れ蓄市 一分一安と財画不引立を入れ蓄市 は異須薄に一、二厘方下唱へであ つたが安値には實動なく見送る、 唱へ値は現物、鴬張八鎮二厘、人 月四厘、九月六厘、十月七厘、十 月八厘、十二月九厘見書 ・ 一月八厘、十月七里、十



☆、※

建設牡丹江四

定期種痘實施

道路を舗裝

夜だけ巡視

林朝鮮總督府財務局長に

すつぼかされた羅津

ビラを撒布

地區治安維持會

十四日、大石橋で

でするとの通際を設せる員め、 動し常管を行ひ成機で良の者を高 動し常管を行ひ成機で良の者を高

各機關を擧げて

實施計畫委員會

伸びる鐵都鞍山に

臨時列車運行

(巻口、巻口縣教育局は奉天省教

時を期して懸構内の繁備演習を繋

營口驛警備演習

全員揃ひ好成績に終

對大連滿俱野球戰

新京慘敗



金庫と消防具と保管庫の專問店★チエーン・新京・京城・淸津・廣島



一千厘

鐵嶺の城内で捕はる

機關區に凱歌

傳染病豫防

(上)遼東地區治安維持會委員(下)同會功勞章傳達式

市民の關心昂まる

豫防錠の服用昨年の一倍半増加

第二次の配布に移る

なに二○○人の増加を示して 関ち約一倍半の増加を示しチフ 間に比し、赤痢錠は四七○○人 動ち約一倍半の増加を示しチフ 毎日午前九時より午後三時まで 毎日午前九時より午後三時まで。 金で、 毎日午前九時より午後三時まで。 本日より十八日まで。 ので、 本日はり十八日まで。

滿洲日報社

讀者優待券(一处)

代理店。哈爾濱大石頭道街。護田商行

待券(一以)

滿洲日報社

(熊平製消防喞筒)

(東京竹内^{オール}スチール金庫)









展告は (論











動物業や単生一般インテリ階級

要がに関っていくのは、行の

東京銀座一の四 日獨醫化學研究所

ますが日常食物から膨散される質れて医なければならないのであり は極めて少量に過ぎないに抱らず

生な生活、過度の優善勉強、答だ

度不足、仕事のやり

心配などに依つて大切な際

たる有機の消耗され快速するた

吾々の影館には何時も絶世の五

セントに相當する鍋が保有さ

日

ンガン頭は痛む、頭重で不快なときなど、どうにも始末に了

 \Diamond



な則規不

生活に疲れた 頭腦も斯うして

小說家 中村武羅夫先生

合の悪い程つらい事はない。根に噛ぢりついて見た所で、ガ どんなに障害になるかは言ふまでもない。 僕等のやうな始終文筆に携はる者には、頭痛や頭の疲れが 殊に新聞や雑誌の連載もの、原稿編切り間際などに頭の具

たところ。大變具合がよい。頭が何となく軽く、さつばりし て來る。これには僕も寶藥に對する見方を改めねばなるまい 子がよくないので、ふと思ひ出して『はれやか』を服んでみ れやか』といふのを貰つた。その後、偶々例によつて頭の調 と、それ以來、時々『はれやか』の厄介になつてゐる。 へないのでこがには全く閉口する。 處が最近僕に大變好意を持つて吳れる知人から頭痛薬『は

に脳頭 つう・めまひは

原も挑はれてゐない取納な 神徳症状の病因に對して何等の考 年敬儀の末創製した集合政制であ は皆さん都承知の通り取りした順 は上述の新學説を根據に同所が積 日瀬橋化學研究所の「はれやか」 今までの頭脈歯痛薬といるもの 試用でどなたにも背いて頂けると

を表した。 をました。 をまた。 をまた。 をまた。 をもた。 をもた。

上門縁をたべらしたり、型質性に

河

難能の原因が何であるかをはつき 都存知の方がおありですか。 いはゆる神経義験及びその となく 関がみえな 埋山にあく首然の味噌で、 之を防い。 無分が重い。 歯 ぎ。 眼腺経動な精神状態を常に保い。 無分が重い。 歯 ぎ。 眼腺経動な精神状態を常に保い。 以外からの充分な鋼の補給を是非

は数で吹聴する近もなく一度の響 鏡化合物であり、腹痛健痛に早く のをも悪化し舞るめづらしい効型 戦を買して語るのが順主成分たる 階級教とPI標系研奏者の神会集で はび異様の操作により言語そのも 因的であります「はれやか」の根 さく数種の釈釈を集成し、配佐美 ありますから作用はあくまでも瞬

なつたりする危険性や問題が難く

燐が缺乏した證據

新春のものと全然、最 を実にする

肩のコリ 高血壓の兆 便秘性は

初期になほせ 壯年老年者に警告

のばせて確が難い、変散配られない、時々めのばせて確が悪い、変散にかけて常に離が戻って困る。 上の様な症状は脳道皿の知らせであるから たがンピレるといふのは十中人九を動をない。又或は手先いがする。耳鳴がうるさい。又或は手先 血の初めである。 人の心に

既の爲であるからかへつて中屋で を早からしむるものである。又でいかない といって無暗に下部をのむことは 多下げ中風を防いで健康に導くのである。 層がこるといつて無路に層を

般用するに若くはない。 ものは散場が配成化による総統所でも水脈や浮脈を伴はない野脳病で利用作 早く動配硬化能の容感に気付いて複貨來 節ができない。冷黄本で硬化症を治療す は非常に高く本征は尿毒性を起し思い

が記する人は常に海貴來を持要としてゐるこれが記はないのであるから解答型、中島を がは心配はないのであるから解答型、中島を

れてしまふからやがて身間の自由を異もだんと、吸収され大小便と共に個外に をだんく 「吸収されだい気と共に飲かに除かるが。これとても、また。することはない。 東人に等しい生活で を確にお気帯なわけで



武

暑熱は迫る 胃腸を强く 食慾と榮養を増進なさい

先づ、抵抗力の増强を

抵抗力を増强せればなりません。
「無障害を起し易くなります。殊に夏季に頻嚢する胃カクルの多くは 質の人は一層目筋の弛緩、胃の運動衰退を來して、滑化吸收力を弱めばの人は一層はない。

病理に則れる正しき治療

る効果を收めますからこの点胃弱に對する原因的治療劑と稱し得る躁化性、 有化管細胞の酵素を賦活せしめて消化機能を旺盛にどの変をする時間、 有化管細胞の酵素を賦活せしめて消化機能を旺盛に運動障害を治療して胃の機能を正常化することです。 運動障害を治療して胃の機能を正常化することです。

も食物を攝れば直ちに腹部の膨滞を覺える場とさらわり食徒にのみ事むこさらわる)多少食慾ある 食慾なく、胃部に壓威及び疼痛(これは常にある 合……斯る人に好適します。

症

狀

であります。

病後 © 榮 養 增 進 常習便秘、便遇不整 第一類、乳兒開氣 荣養障害、發育不 協內異常酿酵、 小兒消化不真、

ピタミ ンBの不足が原因である脚 党血 綠

て無効に終るものです。然しアベチン錠は胃腸の治療と胃腸障害がある場合にはピタミンBが消化管で破壊される。 氣は、ピタミンB食又はピタミン

飲料

汁等を用い酒精獅 新鮮な林檎

番花 茶

的に作用します。: 「おおおおおおおおおおいな」のである。 「おおおおおおいない」のである。 「おおおいない」のでは、「おおいない」のでは、「おおいない」では、「おおいない」では、「おおいる」では、「

五 五 年 (四 0 後)



發

賣

元

會株 並式

武

關東代理店

胃弱者の 療病メモ

る一般食物に對する注意 が亦必要です。即ち チン錠を服用して治癒を 胃弱の治療剤としてアペ 一般に蛋白質、謝

発養財職を住員ならしめます を養育ポリタミンを用ふれば を表情がある。 をまる。 を。 を。 を。 を。 を。 を。 にはこれな除く際には行かな んが栄養状態を維持するため 豚肉類)は避ければなりませ 食物 又青菜の類や果實をさりピタ や脂肪中でも消化のよいバー いから少量のたくき肉か挽肉 ■×Cを攝取することも必要 を用ひるの尤も と行はれるが 胃腸の進ん 筋の多い食物(牛

は絶對に然すべきです。 のも無條件的に不可です。 藥味 湖椒、茶椒、芥子 や醋で調整し

\$5-822(O)

五

四四六

體育について国

使(角力記)校力(香書)格張(南相線(舞名)相係(角力記)校内(香書)格張(青書)相次

の意句を讃さい の意句を讃さい。 さ

滿日敗泪

十大大 泰等泰 新教教 用用用

技家 四、三其他期間

惡疫

チプス、コレラ、セキリ

日露丸

器電 具機

※町山形洋 行 常熟器及びスタンド類 ※関エバテレギー電球

夏家

牛乳

食

品 品

国語(01)

求货

素特許

大連

雜

件 0a

圖宿

本乳 パタ、クリー

下宿

質 ナラチ 豊富

腰店

は 対なか 表

內地

名輪が多く凡を次のやうに分たれ

と解へられてゐる。

既本にも見えたと言ふ

で少女たちはか

の るが、五郷尚在空中と言っつたのは 戦の使ひ方が上手な貫一本の刀が 酸本にも見えたと言ふのとう

連(大五CKCK)

大学」競技でロン でロン

九・三〇(1モニカ(大連と同じ)

「金の聲を求める」

海外

少い、否督無であると言ふ既で諭。事は説明出來るけれども、女戲の

を用ひて武器を作ってゐたが 又形を用ひて武器を作ってゐたが

資部本行記に「帝採育山之銅

とが想像される玉刀は多くは能像

可成り一般的であったらう

前に、微ってもその設議と 動が発見せられて、

關東體育研究所發表

によった。 は大いなる解析があることは言ふ はないなる解析があることは言ふ になった。 はしてのない。 に変しての精神に解したで

レ成經大西信弘、ツレ腰賴地遙 ・ IO 義太夫さわりの夕▲東 京より(イ)本朝二十四季(十 種香の段)滑瑠璃竹本越駒。三 藤波順三郎、外囃子連中 上・IO 義太夫さわりの夕▲東 京より(イ)本朝二十四季(十

11・00 時報 11・00 時報 11・00 時報 11・00 時報

支那上代の

(日曜水)

前に支那上代における離青に就

する記事は可成り古継の上に成見とされてゐるが、街時の熊振に脈

るが、これは次の様な出 疾は「角抵」の文字を選

せらる」所である。

禁高段

戰[其六]

大段

山濱

北藤

三次郎郎

新聞者の言葉 (ま) 二一い、烈しく直ち 所要時間累計(無一時二十分 一二九ら / 二(3分) ○三九ち / 二(3分) ○三九ち / 二(1分) ○三九ち / 三(1分) ○三九ち / 二(1分) ○三九ち /

□二七をノ 五(6分) ○二八りノ ●二七をノ 五(6分) ○二八りノ ●三五ッグ(2分) ○三二ちノ ●三五ッグ(2分) ○三二ちノ ●三五ッグ(2分) ○三六へノ ●三五ッグ(2分) ○三六へノ ●三五ッグ(2分) ○三六へノ

〇二八り/ 〇三八り/ 〇三六へ/

十二二三四四 12 4 1 16 分分分

DI3

1

オ

A

B

● 走高跳

田

中

弘

へ ほ

-- [2]

七月 二十二日 二一日間 十十日 二十二日 二十十日 二十十日 二十日間

看板 这希望者

全國洋服業者ニ告グ

日本棋院

Ξ

大手合戰部(四十五局)先

並複製

夫 山渡 七口達

大 **紫英** 太治夫

生"

宋の陳傳度の著せる熈代

【面局の起参一七は圖】									
	九	٨	. 't	*	1	199	200 7.5	=	-
東部沿班	3	n	圖						
			3				횋	里	
	1								THE STATE OF THE S
100 E		圍					THE STATE OF THE S		
9			星						
〇山北氏符			*		星	图			鲎
拼	1	3			麗		翼		
殿柱場		翼	金	图					
39		震						14	
機を緩を緩を緩をで下で、活用が上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上角を上									

無肺





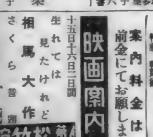








家政婦派遣(論)





高木質店

給仕 順(上品な) 急募 本人來談 急募

小形活動寫眞機 小形活動寫眞機 を 流 ラ チ オ 交 流 ラ チ オ 交 流 ラ チ オ を シン機 音機 時計類、洋服類 時計類、洋服類 に勉強して初継通用と下の標子を に勉強して初継通用と所

用の程を…頭(2) 解長、設備完全、調係費の積巧は當工権

語、大泊、大泊会 ・ 本海丸 八月 六日 ・ 本海丸 八月 六日 ・ 本海丸 八月 六日 ・ 本海丸 八月 六日 ・ 新羅鯛、敦賀、 ・ 新羅鯛、敦賀、 ・ 大泊。 ・ 大泊。 ・ 大泊。 ・ 大泊。

ラ クリーニング商會

即四番地震(2)八三二六

政備下新に 日 路 丸

日露丸

門札 瀬戸物へほり込み

電二四六四九

七言

粗

14

水蛭

医院·治療·名薬 B

州六九 電二・八二〇二番

順る共味まむし蒸焼 傳来 「大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地 大連市道理町五丁目二百一書地

電話二・九三六〇番

田上齒科

医院·治療·名薬 家政 姉

前田整骨轉

書品は二十二八九 世二十五 行 行 行

金金金

満 8

十五 被 行 一 回 慶

招聘

案内

1 A

小切

電話

建

電話

建二・六六大三、大連案内社 建二・六六大三、大連案内社 東質塩に金融月間販費 名表幾更せずとも貧出 名表幾更せずとも貧出

-

(日曜水)



安東出張所 滿洲代理店

廣寺安

行行

連 大 英 ンピルハ 開催地 合聯合組入輸溯満



發賣元 級 大阪市東京大阪市東京

梁川商店輸出部 コール天



美

飾織物◇卸問屋 (呈進代無本見)





綿 毛 IJ ヤ

會株社式 大阪市東區瓦町五丁目 清 スス 問 平內商 本 大阪三六三九二番 屋

金 屬

會合 社資 雜

表 替 大 阪 二 五 一六 二 番電話船場二九四○•三五二○番 井 商 曾

布 才 . 敷

布

ル

大阪市西區江戶堀南通三丁目 振替穴阪九八六〇電話土佐堀三四三・三三九 商

オの番目 店

社名 駒 大阪市南區鍛冶屋 振替穴阪 重

三大

町

一世四店 番番四店

の五の

盲合

商

店賣販約特 班 7 T 庭 器 7 ユ 4 製 器 製 問 屋

印圖稿

印ドカミ

賣販造製具文



吉田藤造商店 大阪市南區安堂寺橋通一丁目

新化印文房具發賣元ツル丸印文房具發賣元ケント印事務用品發賣元ケントの事務用品發賣元

萬 索 爭 人 璃玻之好三 要出 出

卓上電燈 THE WAY 炸 24 S 企 各種玻璃 其他各種 冰 盒 壶 罩

廠工璃玻藏鹿好三

〇三〇一町手圓西區速浪市阪大

電報掛號

大阪滿鮮貿易商同業組合

Telegraphic Address "MIYOSIGLAS" OSAKA

郭 務 所

大阪府

廳商務

課

内

課部

長長事

電話船場 振 替 大阪市東區唐物町 · 特長一六五番 一三五二番 一六六番 一三五二番 崎

壹丁目

屋問 卸

内 輸 地 出 部 部

乘運海

東

電話西長四三九五•一四八四•一九九五 商

東洋杨會奉天出張所

東洋商會大連出張所

7

朝鮮郵船株式會社大阪商船株式會社 大阪市西區川口町三番地 貨物取扱店

副組長 副組長 組 長 野 津 保 嘉 造 藏八 回六第

大

阪滿

洪

輸

出

組

合

洲

見本

市

大

阪

出

品

協

會

满洲見本市大阪出品 鮮 阪 貿 易 貨 商 貿 同 業 組 專 合 合



大阪製品なるが 副 會 長 大阪優良品協 常務理事 優良なり 大大大 阪阪 故 府府 VC 商經府 務濟

い星の話

子供達の興味を誘ふには どうすればい」か?

は凉み話にふさはしいことです。以下石嚢医男先生の星を見といふ形容もうなづかれる夜空に子供達の興味を誘揮するの流州の空は、星を見るのに好都含です。満天星をちりばめた に星座を歌一のが、子供の眼の角度に、自ら定 り座の蠍の心臓にあたる赤い壁やの主なものだけを略配能がその後を退つてゐます。さでは、不思識以上の不思い、は、不思識以上の不思いがひなしに運行し際止 油斷ならぬ

海水浴シーズン お母様方へのご注意

いた言を見て、空の髭の龍を自分

みこめると、他の星座を

福海水浴シーズンには小児にとつて の物の飲食」です。大工 地脈のならぬ恐怖の膨炎、突痢を イなどで説味を調整しますは、お母さ ちゃんはむづかるばから ま方は次の二つの脈にご送意下さ もに苦しみ、変分には好からます。

座がりでき

即ち「帝を込み」

一が人形では千代が一人で起揺子 識にはいかない。 にその「符ち合せ」の用意のなか

柳境次回課題

使の足描子でトントントンと上手 使の足描子でトントントンと上手 職、他の人形は樹脈上の状態で千 松なのださうである。勿範、この 千代は夫の言葉にツンとして人形。 の仕草がすつかりすんで了らまで 理だとは聴ひませんか。」といふり「徹底さん、うちのいふのは無 非に居る滅滅の後下手に來て坐

新田新報(七月號)東京國谷大浦田新報(七月號)東京國谷大

术堂生質 第10年八十六號 本代な油作臭なし 本代な油作臭なし 型創

能し然かも

カユミ痛みは治

酸されタダレや 適力に依つて教

ハグやうに一枚

一枚ハガれて健

さへも浸透性深

動型にうなだれてあるだけだ。そのつて了な。他の人形は歌歌なと らつて了な。他の人形は歌歌なと 皆々願る観客院に向けなければな

を発うといる「機能」などいかりを開催したが、 を表たりを一巡して来に、その失戦したが、変がる。 さい、インに強った時ので、いろした時、ピルマに二週(カロモ)を着て、様の中央にあれた時、ピルマに二週(カロモ)を着て、様の中央にあれた時、ピルマは大の機数では乗った。あれはどが、変がるといる場面に至って、絶どルマは大の機数では乗った。あればどが、変がるない。とは、では乗った。あればどが、変がるない。という有様であった。所が最後と 気外であった。

小學校行事 [十八日・木

八形』と歌舞伎 は、 とならば、 それは 一般 である。 一座 資がを 他った 以上は、 既性を 問ば ず 修送修三管として して 就 敬する ピルマ人大衆にこそ のでは ある まいか。 一般が衝性への観磁を失って行 一般すべき人権者は少ない、佛し信ら すべき人権者がゐない為に、國

を延男著)母の日に當つて、二十 童話集々お母さんぞの日

新刊紹介

にきびロ 日焦け

主葉に難しては

頭固な皮膚病菌

全く無力です

精科 病皮は薄紙を 皮下の潜伏菌 打ち込んで

なく治療し得る よく何の造作も 皮は再生し心地

は本剤の特色で

御存知ですか? 真夏の汗を焼付く暑され 三五年型銷夏法 カツピー香水の一滴で すつかり忘れて 樂しい 夏を通しませ スガく コノ素的な

今晩釜つて 本館 小林大藥房

.20 .30 .50

戸籍面から拔きたい

十年前の養子を

本年二十一臓になつてゐる響が、 「東面男の子を養子にしました。」「無臓には十年費の養子がそれを が迎へると聞もなく又気る事のまゝになつてゐますが、それを が迎へると聞もなく又気る事のまゝになつてゐますが、それを でもうなる実態的事情のため十 り十六年目の今日一男兒を得まし

智慧の輪

あいつて戦略を

夏期聚落開設に對する 不庭で 學校の注意

一般では、一般である。 かららくべつ くらし に

佛法僧三寶

識されてゐるやうな一世

素を二温度にわたつて行つ

一七二一年、ヘルシングフ

【答】 歌戦中総密な注意を

の女を続って戦後に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったので早逝齢に行ったのでを続って戦ら

中に極めて難し

鑑ひないのではないでせら





囲輸数 1.200 回転



點減器付一本學等發動機 魚燈用

船舶 雷燈用無 軍用 陸上雷力牽燈用

配置监付一キロ裝置接動稱 全 満 総 代 理 店

扁 羽 洋 行 太建·泰夫·新京·哈爾濱 行

各、店名に御注意下されがありますでがあります

發賣造

三菱商事株式會社 日米 商店

各地三菱商事特約店に販賣す

显進錄型

完全な自轉車 强くて御徳

三共の第日の定債と簡単なる設別とを載せたる册子「三共の業品」

あり御入用の方は此新聞名側記入御申越下さい帽呈致します。

士號と其姉妹車コン

車轉官

東京 京 號 第二宣傳號

鬼松リスポーク戦戦戦戦

心面 日

丁寧な工作料 之等の結合した

から如何なる悪路と監 使用した新三重補帰式 原復な原料を否みなく 自祉特製





i: アカデアスマーゼ 消化を催進し、食慾を増し、榮養を佳良ならしむ

詳細説明書あり

御申越次第送呈

錠劑、粉末、各種

消化障碍を呈する凡での場合に、本品が嶄然一般デアスターゼ の追随を許さいる著数を奏するは主として次の特色による。

- (1) 澱粉は勿論蛋白脂肪其他二十餘種に上る消化酵素を含有し、消化酵素中壓倒的優位にあり、 (2) 茶、コーヒー等により效力障碍せられず、食
- 塩醬油は反つて之を増進せしむ。
- (3) 胃腸内に於ける抵抗力强大にして完全に其效 力を發揮す。

株式會社 共 Ξ 東京•室町

太郎の形を

七百五十枚を購入一次の納押玩にて新選、同は計戦の加く内場」に避難の三百五十歳別は

1元 元元 元 時

描德

落伍もなく

輸送成績良し

全滿責出し

總局細川氏歸る

たなよる観景にしいかと思いる。その様は、あたり

正日午後秦山田用版に着 正日午後秦山田用版に着

葉山の海濱に御棚棚

古式泳法にて

を下には過激定の如く民情御歌寒、下名紫泉の膨にまじつて彫訳の光、下名紫泉の膨にまじつて彫訳の横巡祭日和が、唯下が張家吐着遊泳の勝、戦略、新京電話。 瀬洲岡皇帝双源歌下 単に京吉同道書巡獄を集させられた に最 新京電話。 瀬洲岡皇帝双源歌下 単に京吉同道書巡獄を集させられた に

表に設定で成五十分層水形能はさき。 を設定に対象で配ったは海腔で削した。 を引かれて唯下の御寒をではきた。 をいた、同教をではきた。 を引かれて唯一人の高齢が部時用。 なるた、また情を創いた、同教 をいた。 の際同か歌語がのがまた。 をいた、同教

にまじつて腸腸の光 一下の紫高なる御袋に敷滅に吹んで が開端筋の側、敷 をあらせられ、供毒の動節連り座 に腰髪の膨成と膨成の生活を御帳 に腰髪の膨成と膨成の生活を御帳 の震源地震 有度山塊さ判る

関節に制管部と はり、一局容を 河大地震調査のため誤降清水方面 はり、一局容を 河大地震調査のため誤降清水方面 の概念なる實地路査をなしかま、 の概念なる實地路査をなしかま。 の概念なる實地路査をなしかま。 の概念なる質地路査をなしかま。

の歌は影響を替んで概々といるなりの歌は影響を替んで概を自ざして観響を前五年のなったのからり歌曲の歌、この舞 一明け方の冷気がひょういずんで人だ山御殿ノとい

即ち昭和八、九年度から今年に 大流演書者の三割が渡編後一年 大流演書者の三割が渡編後一年 大流演書者の三割が渡編後一年 確め られた

るる版は新州の天然院標配は内地のを配され、沙洋院では抵抗力に不成を来す 地の影話では抵抗力に不成を来す

解又は安東で影響標

ないのて来ても不充分であ

夏の室内

裝飾



満洲結核の

豫防に日満提携

大阪聖大 今村教授ら

來る

頭 ラウラ

朝 財 円

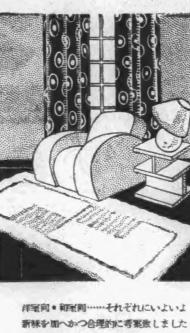
卷渦

X

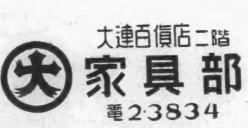
品質優良

遵文 店理代

店衙店友澤藤



いませる



(は前層、後層単に悪られ、午前九) 管等を脆へさせられ、午前九 あそばされ同十一時三十分御歸還あらせられたはせられ、御途中親しく稼穡の模様、農民の生活狀況を御覽赤誠溢るゝ民衆の奉迎送裡に京吉國道を双陽縣張家屯まで向禦あそばされる思召を以つて、十六日午前九時宮廷御進發、く、新裝成れる京吉國道御巡狩を兼ね、つぶさに民情を御視る、新裝成れる京吉國道御巡狩を兼ね、つぶさに民情を御視して、新裝成れる京吉國道御巡狩を兼ね、のぶさに民情を御視して、新東電話』満洲國皇帝陛下には盛夏酷暑の候をも御脈ひな 高内所大田、 農民生活を御視察 道局長より京吉園道に関する 李吉林省長に調を賜ひ、つい 李吉林省長に調を賜ひ、つい 時三十分還家中調殺獲得路に就 かせられたが かせられたが かせられたが かせられたが 酷暑の京吉國道を御巡狩 御英姿を仰い 感激する高齢者 双陽縣に成らせらる めさせられ

を御野戦、さらに同 同チー 三日午後三時半より大連運動場に 同チームは愈々今月末来達、八月

て不通 京圖線は被害甚大

『多天養養』十六日午前五時五十 なるも端雨な住やまず以下の所使の縦雨による山脈れのため縦影地。 雨月楽聞、響像――膨鯢山間は消息の縦が上で、腹密が単は新京の縦が進さなり、また巻鹿游、緑原 ごし道郷中

おりで通となり、健康作業中 新京―美際新聞と配門―野鷗川聞 には六ヶ所の影響の た老塚海―聖門職は連載を休止し 「妻・八輩話」京書線の水害を受け 復舊見込立たず

青雲の志を触む

親しく御下問を賜ふ

久しぶりに散郷の姿を見

で来た、熊紫秋三 学生軍のトップ切らる 中に朗かな滿人姉妹

【新京電話】昨年十月から本年

新京に舞戻る

松つくさんのモダ

安東の心中

安東衛話。十六日午前二時 安東縣一香通二十

恐しい天然痘患者の七割は

渡滿早々のわが同

胞

の御用意は? 日光直射除レンズ 御な想線 試る的除 用荷なレン 下服 さ電そス

眼

七五四一三電街鎖連連大 京新一天奉 店支

河口と係へ

(B) contracts Ed.

·皇帝陛

栗原代議士

阿野機盤谷へ

市主催 連土產 り三十二日まで 品

展

覽會

というとうことには、これには、これにいいというというという。

え奴だな、

手前は、際の留守に殴り込みを

と呼をあげて、巴之動が関ったのやうにのたうち怪ら、悪が一般を駆けるいれて抱き避さい、流行にたまりかねて抱き避さい、流行にたまりかねて抱き避さい。 識みついたかと思ふと、ビ之 がみついて来た。 巴之助の民に

はつたり草蓋に倒れたが、手足を して来た。血みどろになつて、ご して来た。血みどろになつて、ご して来た。血みどろになつて、ご をは齲色を要へて逃げ出したが、 に ちは齲色を要へて逃げ出したが、

子清之介畵 (146) 男

海嘯地獄(その四)

西崎職學博士指導創製 赤十字 病院 御採用

異

原病質の 人に

6

姙婦病後の人に

章 清平東 店商吉山 ## #=セミルー京東登景



各型脚氣に下痢便秘の人に

胃腸の惡い人に

發賣元大阪市

◎副作用無し文獻送呈◎

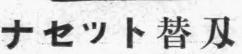
る気でゐたんだが、今日は世間が「どうせ一度は手前には、そをす







お組さん



BRITISH PATENT Nos. 351944-351982-352977



サロミン 胃傷を强化する

頭痛にノ



東東京 行 **店** の場合

火虫、はたけ、かゆがり

00億人

〇〇 一五二 〇五 八

公聚山、安全 各赛事博士 推奏

學學遊谷創榮 用足袋的意源而場山 **壐二·六五六五**带 肺門淋巴腺炎及费 呼吸器及消化器

贸高不良

入院隨時

野職・血壓及婦・助膜及慢! 小学校前 **人内科** 本洋行 X 線 完 備

·//词医 ·//词院 尾直人

皮屬病

男子 女子用

女の生命

君が代で

胜

病

院長鳴

门雪

その魅力!

本一方 不治の理由・

本一方 不治の理由・

を除去し始めて本院原東を死滅し軽症は勿論重症と確確質を除去し始めて本院原東を死滅し軽症は勿論重症と確確質を発するのみならずっ言無効成分を大量に含める混合物なるが数に治癒しないのである。

日本 ホルモン

「連應症」(男子用・ケ 性的神經衰弱 生殖器障害 生殖器發育 初老期衰憊等 知名薬店・大百貨店薬品部にて販領注射器(皮下)・錠剤・粉末の三種





機造器付せる に親切な機械に動棄止め

くよキッもてと !んせまし致れづく粧化

ブ健 中チュークルニョン 色 色 ル

夏 海でも 魅惑的な ウテナ化粧 は どなた様も

